

5. 教員の論文・発表・受賞

5-1. 行動学系

所属学系：	行動学系	氏名：	森川 和則
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Geometric illusions in the human face and body	Kazunori MORIKAWA	201705	The Oxford Compendium of Visual Illusions pp. 252-257
学術論文	Effects of Lip Color on Perceived Lightness of Human Facial Skin	Yuki Kobayashi, Soyogu Matsushita, Kazunori Morikawa	201707	i-Perception 8 巻 4 号
学術論文	化粧の錯視効果：顔研究と錯視研究の融合	森川 和則	201711	フレグランスジャーナル Vol.45, No.11, 12-17
学術論文	Spatial perspective taking mediated by whole-body motor simulation	Hiroyuki Muto, Soyogu Matsushita, Kazunori Morikawa	201803	Journal of Experimental Psychology: Human Perception and Performance Vol.44, No.3, 337-355
会議報告 /口頭発表	空間的視点取得は全身移動のシミュレーションに媒介される——視点・反応一貫性効果のメカニズムの検討——	武藤 拓之, 松下 戦具, 森川 和則	201706	日本認知心理学会第 15 回大会 発表論文集 pp.05-05-05-05
会議報告 /口頭発表	Agent's symmetry elicits egocentric transformations for spatial perspective-taking	Hiroyuki Muto, Soyogu Matsushita, Kazunori Morikawa	201707	The 39th Annual Meeting of the Cognitive Science Society
会議報告 /口頭発表	心的回転課題が明らかにした身体表象の階層性——手・腕・全身の線画に対する左右判断——	武藤 拓之, 近藤 想, 松下 戦具, 森川 和則	201709	日本心理学会第 81 回大会発表論文集 pp.532-532
会議報告 /口頭発表	Holding heavy bags in hands improves mental rotation performance in females but not in males	Hiroyuki Muto, Soyogu Matsushita, Kazunori Morikawa	201709	The 11th International Conference on Cognitive Science
会議報告 /口頭発表	物体のヒトらしさが引き起こす対面バイアス——前後対称な人型物体に対する空間的視点取得——	武藤 拓之, 松下 戦具, 森川 和則	201712	日本基礎心理学会第 36 回大会
会議報告 /口頭発表	身体化された空間的視点取得——運動シミュレーション説の証拠——	武藤 拓之, 松下 戦具, 森川 和則	201712	日本基礎心理学会第 36 回大会 若手オーラルセッション
会議報告 /口頭発表	手に重りを持つことによる心的回転過程の変調	武藤 拓之, 松下 戦具, 森川 和則	201803	日本心理学会「注意と認知」研究会 Technical Report on Attention and Cognition (2018) No. 21

分類	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	Asia Pacific Conference on Vision 2017 Student Award	Yuki Kobayashi	201707	Asia Pacific Conference on Vision
受賞	日本心理学会第 81 回大会 学術大会 優秀発表賞	武藤 拓之, 近藤 想, 松下 戦具, 森川 和則	201712	日本心理学会
受賞	2017JSCM Most Accessed Review Award	森川 和則	201802	色材協会

所属学系：	行動学系	氏名：	入戸野 宏
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Psychophysiological responses to kawaii pictures with or without baby schema	Hiroshi Nittono, Ihara Namiha	201705	SAGE Open 7 巻 2 号 pp.1-11
学術論文	Physiological responses in the Concealed Information Test: A selective review in the light of recognition and concealment	Matsuda, I., & Nittono, H.	201802	Detecting concealed information and deception: Verbal, behavioral, and biological methods pp.77-96
解説・総説	事象関連電位の測定と解析	入戸野 宏	201705	生理心理学と精神生理学 第1巻 基礎
解説・総説	モノづくりにおける実験心理学の貢献可能性	入戸野 宏	201803	心理学評論 60 巻 4 号 pp.312-321

分類	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	日本認知心理学会第 14 回優秀発表賞 (発表力評価部門)	入戸野 宏	201706	日本認知心理学会

所属学系：	行動学系	氏名：	富田 瑛智
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
会議報告 / 口頭発表	How to measure a subjective Anxiety of being a passenger in an automatic vehicle continuously?: Gradually changing sounds decrease passengers' anxiety towards vehicle motion	Tomita, A., Harada, E., Ando, S., Miyashiro, K., Ohmori, M., & Yano, H.	201707	
会議報告 / 口頭発表	疑似搭乗体験システムを用いた自動走行車両の速度感と安心感の関係性の調査	坂村祐希, 富田瑛智, 宍戸英彦, 亀田能成, 原田悦子, 北原格	201712	第15回ITSシンポジウム2017 2-C-01

所属学系：	行動学系	氏名：	北村 昭彦
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
国際会議 (proc.なし)	Change blindness in augmented reality: Solution by monocular presentation	Kitamura, A., Kinosada, Y, Shinohara, K	201708	Vision Sciences Society 2017 17th Annual Meeting Vision Sciences Society Annual Meeting Abstract Vol. 17

所属学系：	行動学系	氏名：	篠原 一光
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	現在の自動車交通の諸問題解決に向けた心理学的研究の貢献	篠原一光	201803	心理学評論 60,4
会議報告 / 口頭発表	日本語行為文の理解における視点取得	池田裕哉, 紀ノ定保礼, 篠原一光	201709	日本心理学会第 81 回大会
会議報告 / 口頭発表	IT 機器使用時におけるわずらわしさの研究 - 構成概念と関連要因の検討 -	藤原厚志, 紀ノ定保礼, 篠原一光, 柿崎勝	201709	日本心理学会第 81 回大会
会議報告 / 口頭発表	情動による注意配分が再認記憶に及ぼす影響	劉美加, 紀ノ定保礼, 篠原一光	201709	日本心理学会第 81 回大会
会議報告 / 口頭発表	職業運転手におけるペダル踏み違いと認知特性の関連	木村貴彦, 篠原一光	201709	日本心理学会第 81 回大会

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告 /口頭発表	温度刺激呈示が自己知覚と他者知覚に及ぼす影響	篠原一光,紀ノ定保礼	201709	日本心理学会第 81 回大会
会議報告 /口頭発表	単眼式ヘッドアップ・ディスプレイ使用時の虚像の視認性	藤原悠史,篠原一光,紀ノ定保礼,木村貴彦	201709	ヒューマンインタフェースシンポジウム 2017 論文集 259-262
解説・総説	「脳機能と運転能力」特集にあたって	篠原一光	201802	IATSS Review 42 巻 3 号 pp.158-159
国際会議 (proc.なし)	Change blindness in augmented reality: Solution by monocular presentation	Kitamura, A., Kinosada, Y, Shinohara, K	201708	Vision Sciences Society 2017 17th Annual Meeting Vision Sciences Society Annual Meeting Abstract Vol. 17
国際会議 (proc.なし)	Momentary object recognition in real and mirrored spaces	Takahiko Kimura, Masamichi Morikawa, Yasunori Kinosada, Kazumitsu Shinohara	201709	20th European Society for Cognitive Psychology

所属学系 :	行動学系	氏名 :	釘原 直樹
--------	------	------	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	集団凝集性に対する集合的効力感の散布度の予測力	内田遼介,河津慶太,釘原直樹	201706	体育学研究 印刷中
学術論文	世界の終末に善人が消えるのか? 存在脅威管理理論からみた利他的行動への意思決定	法 弁,釘原 直樹	201710	信学技報 117 巻 270 号 pp.15-19
学術論文	SNS における情報拡散の意思決定過程に自我関与が与える効果	寺口司, 釘原直樹	201710	電子情報通信学会技術研究報告 117 巻 270 号 pp.21-24
学術論文	東アジアにおける死の顕現化研究の現状と今後の展望 -日本・中華圏の研究を中心に-	法 弁,釘原 直樹	201803	対人社会心理学研究
会議報告 /口頭発表	個人と集団全体の死の顕現化が内集団批判者の評価に与える影響: 集団的死の顕現化操作による検討	法 弁,釘原 直樹,綿村 英一郎,寺口 司	201710	日本社会心理学学会第 58 回大会
会議報告 /口頭発表	世界の終末に善人が消えるのか: 存在脅威管理理論からみた利他的行動への意思決定	法 弁,釘原 直樹	201710	グループダイナミックス学会大会

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
一般著書	あなたの部下は、なぜ「やる気」のあるふりをするのか: 組織のための「手抜き」のトリセツ	釘原直樹	201705	ポプラ社

所属学系 :	行動学系	氏名 :	綿村 英一郎
--------	------	------	--------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告 /口頭発表	個人と集団全体の死の顕現化が内集団批判者の評価に与える影響: 集団的死の顕現化操作による検討	法 弁,釘原 直樹,綿村 英一郎,寺口 司	201710	日本社会心理学学会第 58 回大会

所属学系：	行動学系	氏名：	寺口 司
-------	------	-----	------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	SNSにおける情報拡散の意思決定過程に自我関与が与える効果	寺口司, 釘原直樹	201710	電子情報通信学会技術研究報告 117 巻 270 号 pp.21-24
会議報告 /口頭発表	個人と集団全体の死の顕現化が内集団批判者の評価に与える影響：集団的死の顕現化操作による検討	法 弁, 釘原 直樹, 綿村 英一郎, 寺口 司	201710	日本社会心理学学会第 58 回大会

所属学系：	行動学系	氏名：	佐藤 眞一
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	日常会話式認知機能評価 (Conversational Assessment of Neurocognitive Dysfunction; CANDy) の開発と信頼性・妥当性の検討	大庭輝・佐藤眞一・数井裕光・新田慈子・梨谷竜也・神山晃男	201704	老年精神医学雑誌 28, 379-388.
学術論文	高齢期の危機は心構えで乗り越える－ライフイベントの対処法	佐藤眞一	201704	高齢者が動けば社会が変わる NPO 法人大阪府高齢者大学の挑戦 pp.97-119
学術論文	The Relationship between Vision Impairment and Well-Being among Centenarians: Findings from the Georgia Centenarian Study	Toyoshima A, Martin P, Sato S, Poon LW.	201707	International Journal of Geriatric Psychiatry
学術論文	Conversational assessment of cognitive dysfunction among residents living in long-term care facilities.	Hikaru Oba, Shinichi Sato, Hiroaki Kazui, Yoshiko Nitta, Tatsuya Nashitani, Akio Kamiyama	201801	International Psychogeriatrics 30, 87-94.
学術論文	The relationship between vision impairment and well-being among centenarians: Findings from the Georgia Centenarian Study.	Aya Toyoshima, Peter Martin, Shinichi Sato, and Leonard Poon	201801	International Journal of Geriatric Psychiatry 33(2), 414-422.
学術論文	Verbal communication of families with cancer patients at end of life: A questionnaire survey with bereaved family members.	Kazuhiro Nakazato, Mariko Shiozaki, Kei Hirai, Tatsuya Morita, Ryuhei Tataru, Kaori Ichihara, Shinichi Sato, Megumi Simizu, Satoru Tuneto, Yasuo Shima, and Mitsunori Miyasita	201801	Psycho-Oncology 27, 155-162.
会議報告 /口頭発表	介護職員の職務における葛藤とその対処は仕事の動機づけにどのように影響するのか？	大庭輝・南川美月・山川みやえ・佐藤眞一	201705	第 18 回日本認知症ケア学会大会プログラム・抄録集 16(1). 291.
会議報告 /口頭発表	社会関係への志向性と高齢期の主観的ウェルビーイングとの関連－中期との比較による検証－	豊島 彩, 佐藤眞一	201706	第 59 回老年社会学会大会
会議報告 /口頭発表	在宅における看取りケアの意思反映が家族の適応に及ぼす影響	中里和弘・島田千穂・舞鶴史絵・水雲 京・佐藤眞一	201706	第 59 回日本老年社会学会大会
会議報告 /口頭発表	日本人の「知恵」の構成要素の検討－高齢世代を対象としたインタビューから－	春日彩花・佐藤眞一・権藤恭之・Masami Takahashi	201706	第 59 回日本老年社会学会大会
会議報告 /口頭発表	社会関係への志向性と高齢期の主観的ウェルビーイングとの関連－中期との比較による検証－	豊島 彩・佐藤眞一	201706	第 59 回日本老年社会学会大会
会議報告 /口頭発表	成年期以降の孤独感の年代差と関連要因の検討	豊島 彩, 佐藤眞一	201709	日本心理学会第 81 回大会
会議報告 /口頭発表	熟達化とサクセスフル・エイジング－誰もがプロダクティブに過ごせる社会への示唆－, 公募シンポジウム指定討論	佐藤眞一	201709	日本心理学会第 81 回大会

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告 /口頭発表	成年期以降の孤独感の年代差と関連要因の検討	豊島 彩・佐藤真一	201709	日本心理学会第 81 回大会
会議報告 /口頭発表	後半生のライフイベントと多様な生き方の選択	佐藤真一	201711	第 20 回日本老年行動科学会東京大会
会議報告 /口頭発表	シンポジウム 老年臨床心理学の可能性 ～研究と社会的な視点から～	佐藤真一	201803	日本老年臨床心理学会設立記念大会
会議報告 /口頭発表	シンポジウム 10 年後の日本暮らしを考える	吉永美佐子・佐藤真一・川瀬健介・松尾清美・江草典政・芳村幸司	201803	第 5 回福祉住環境サミット
会議報告 /口頭発表	認知症を理解する：認知症でも共存できる地域のために	大庭輝・鈴木則夫・桑山信子・佐藤真一	201803	第 5 回福祉住環境サミットプログラム集 p.12.
書評	老いた親のきもちがわかる本	佐藤真一	201710	日本老年行動科学会ニューズレター Vol.61, 9.
国際会議 (proc.あり)	Age differences in the effects of preference for solitude on emotional well-being	Aya Toyoshima, Shinichi Sato	201707	The 21st IAGG World Congress of Gerontology and Geriatrics
国際会議 (proc.あり)	Age differences of the effect of preference for solitude on the emotional well-being.	Aya Toyoshima and Shinichi Sato	201707	The 21th IAGG World Congress of Gerontology and Geriatrics
その他	自分の学習（楽しみ）と社会貢献をつなげるカリキュラム	柏木 宏・佐藤宏一・佐藤真一・陳 礼美・藤田綾子・古矢弘道・堀 薫夫・三田保則・和田征士	201704	高齢者が動けば社会が変わる NPO 法人大阪府高齢者大学校の挑戦 pp.231-250
その他	超高齢社会への NPO 法人大阪府高齢者大学校の挑戦	柏木 宏・佐藤宏一・佐藤真一・陳 礼美・藤田綾子・古矢弘道・堀 薫夫・三田保則・和田征士	201704	高齢者が動けば社会が変わる NPO 法人大阪府高齢者大学校の挑戦 pp.214-230
その他	高齢期の認知機能活性化とライフスタイル：認知症予防介入研究の最前線，公募シンポジウム指定討論	佐藤真一	201709	日本心理学会第 81 回大会
その他	加齢に伴い向上・維持する能力を発掘する，公開シンポジウム指定討論	佐藤真一	201712	2017 年度日本教育心理学会公開シンポジウム
その他	人生後半を豊かな心で生きる：ウェルビーイング	佐藤真一	201712	美感遊創 第 183 号, 9-12.
その他	つらいことを乗り越え 希望を見出していく ハッピー・エイジングな生き方	佐藤真一・佐藤多門	201801	DUO SCENE STORY 2018 Winter Vo.6, 6-9.
その他	高齢者の心と行動学①～高齢者の運転編～	佐藤真一	201801	ステーション 第 352 号, 65.
その他	老年行動学で読み解く親の気持ち	佐藤真一	201801	第三文明 第 697 号, 63-65.
その他	高齢者の心と行動学②～キレるお年寄り編～	佐藤真一	201802	ステーション 第 353 号, 65.
一般著書	老いた親の気持ちがわかる本	佐藤真一	201708	朝日新聞出版
専門著書	Investigating Human Nature and Communication through Robots	Shuichi Nishio, Hideyuki Nakanishi and Tsutomu Fujinami (eds.)	201707	Frontiers Media pp.62-74
翻訳作品	老后生活心事典（「後半生のこころ事典」中国版）	佐藤真一著，吳佩俞訳	201708	上海社会科学院出版社

分類	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	第 59 回日本老年社会科学会優秀演題賞	中里和弘，島田千穂，舞鶴史絵，水雲 京，佐藤真一	201706	日本老年社会科学会

所属学系：	行動学系	氏名：	権藤 恭之	
分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Age, Emotion Regulation, and Affect in Adulthood: The Mediating Role of Cognitive Reappraisal	Nakagawa, T., Gondo, Y., Ishioka, Y., Masui, Y.	201704	Japanese Psychological Research 59 巻 4 号 pp.301-308
学術論文	Relationship between atherosclerosis and occlusal support of natural teeth with mediating effect of atheroprotective nutrients: From the SONIC study.	Tada S, Ikebe K, Kamide K, Gondo Y, Inomata C, Takeshita H, Matsuda KI, Kitamura M, Murakami S, Kabayama M, Oguro R, Nakama C, Kawai T, Yamamoto K, Sugimoto K, Shintani A, Ishihara T, Arai Y, Masui Y, Takahashi R, Rakugi H, Maeda Y	201704	PloS one 12 巻 8 号 pp.e0182563-
学術論文	Subjective well-being in centenarians: a comparison of Japan and the United States	Nakagawa, T., Cho, J., Gondo, Y., Martin, P., Johnson, MA., Poon, LW., Hirose, N.	201707	Aging & Mental Health
学術論文	Age verification of the longest lived man in the world	Gondo, Y., Hirose, N., Yasumoto, S., Arai, Y., Saito, Y.	201708	Experimental Gerontology
学術論文	百寿者にとっての幸福感の構成要素	安元佐織, 権藤恭之, 中川威, 増井幸恵	201710	老年社会科学 39 巻 3 号 pp.365-373
学術論文	Prevalence of frailty among community-dwellers and outpatients in Japan as defined by the Japanese version of the Cardiovascular Health Study criteria	Satake, S., Shimada, H., Yamada, M., Kim, H., Yoshida, H., Gondo, Y., Matsubayashi, K., Matsushita, E., Kuzuya, M., Kozaki, K., Sugimoto, K., Senda, K., Sakuma, M., Endo, N., Arai, H.	201802	Geriatrics Gerontology International
学術論文	High plasma adiponectin levels are associated with frailty in a general old-old population: The Septuagenarians, Octogenarians, Nonagenarians Investigation with Centenarians study	Nagasawa, S., Takami, Y., Akasaka, H., Kabayama, M., Maeda, H., Yokoyama, S., Fujimoto, T., Nazato, Y., Imaizumi, Y., Takeda, M., Itoh, N., Takeya, Y., Yamamoto, K., Sugimoto, K., Nakagawa, T., Masui, Y., Arai, Y., Ishizaki, T., Ikebe, K., Gondo, Y., Kamide, K., Rakugi, H.	201802	Geriatrics Gerontology International doi:10.1111/ggi.13258.
会議報告 /口頭発表	高齢者の「こころ」と「からだ」の健康に関連する要因の探索—SONIC 研究の成果から—	権藤恭之	201706	第 58 回日本心身医学会総会ならびに学術講演会
会議報告 /口頭発表	Criteria for extracting independent centenarians in a rural area: Using data from a local government	Toyoshima A, Gondo Y, Yasumoto S, Ishioka Y, Masui Y, Nakagawa T, Kozono M, Yu-chun, T	201707	23rd Annual Meeting of the International Consortium of Centenarian Studies
会議報告 /口頭発表	高齢者におけるソーシャルキャピタルの地域差と年代差—SONIC 研究の横断的データから—	小野口航, 福川康之, 樺山舞, 権藤恭之, 増井幸恵, 石崎達郎, 安元佐織, 松本清明	201709	日本心理学会第 81 回大会
会議報告 /口頭発表	サクセスフルエイジングの枠組みに基づいた高齢期の役割に関する考察	権藤恭之	201709	日本健康心理学会第 30 回記念大会
会議報告 /口頭発表	より良い加齢のために重要な心理的資源とは: 人生後半期を対象とする学際的研究から	西田裕紀子, 唐澤真弓, 増井幸恵, 権藤恭之, 氏家達夫	201709	日本心理学会第 81 回大会
会議報告 /口頭発表	熟達化とサクセスフルエイジング—誰もがプロダクティブに過ごせる社会への示唆—	楠見孝, 高橋雅延, 権藤恭之, 佐藤真一	201709	日本心理学会第 81 回大会

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告 /口頭発表	人生を見つめる脳	大場健太郎, 伊藤友一, 権藤恭之, 杉浦義典	201709	日本心理学会第 81 回大会
会議報告 /口頭発表	地域在住前期高齢者における老年的超越の発達—SONIC 研究 70 歳コホート 6 年間の縦断データを用いた検討—	増井幸恵, 権藤恭之, 中川威, 小川まどか, 石岡良子, 小園満里奈, 蔡羽淳, 安元佐織, 小野口航, 稲垣宏樹	201709	日本心理学会第 81 回大会
会議報告 /口頭発表	超高齢者における空間認知能力と運動機能の結びつき—SONIC 研究の 85—87 歳調査から得られた retrogenesis 説の証拠—	武藤 拓之, 松本 清明, 沼田 恵太郎, 権藤 恭之	201711	関西心理学会第 129 回大会発表論文集 pp.48-48
会議報告 /口頭発表	次世代への関心が高齢者の潜在的認知に与える影響	沼田恵太郎, 橋本裕美, 堀麻佑子, 権藤恭之	201803	日本発達心理学会第 29 回大会
会議報告 /口頭発表	自己調節方略のライフコース (5) —中高年期における自己調節—	岡林秀樹, 竹村明子, 西田裕紀子, 権藤恭之, 宮川真純	201803	日本発達心理学会第 29 回大会
会議報告 /口頭発表	「古い」と生きる—長寿社会における「老いる」ことの意味と共生を考える—	権藤恭之, 鈴木宏幸, 宇良千秋, 目黒謙一	201803	日本発達心理学会第 29 回大会
大学・研究所 等の報告	百寿者の世界	権藤恭之	201710	第 147 回老年学・老年医学公開講座
大学・研究所 等の報告	百寿者からのメッセージ 長寿時代を生きるためのヒント	権藤恭之	201712	第 3 回京都中部総合医療センター健康フォーラム
解説・総説	百寿者研究	権藤恭之	201704	老年社会科学 39 巻 1 号 pp.31-31
解説・総説	老いと闘うか?老いと共生するか?—こころのアンチエイジングはありうるのか	権藤恭之, 中川威, 石岡良子	201705	医学の歩み 26 巻 6 号 pp.668-672
解説・総説	心理学的視点からの報告—健康長寿の要因の探求—	増井幸恵, 権藤恭之	201707	歯界展望 30 巻 1 号 pp.49-54
解説・総説	健康長寿の延伸には何がどの程度重要となるのか?	池邊一典, 権藤恭之, 神出計, 増井幸恵, 石崎達郎, 新井康通, 村上伸也, 前田芳信	201707	歯界展望 130 巻 1 号 pp.28-31
書評	高齢者が動けば社会が変わる; NPO 法人大阪府高齢者大学校の挑戦	権藤恭之	201801	老年社会科学 39 巻 4 号 pp.476-476

所属学系:	行動学系	氏名:	豊島 彩
-------	------	-----	------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	The Relationship between Vision Impairment and Well-Being among Centenarians: Findings from the Georgia Centenarian Study	Toyoshima A, Martin P, Sato S, Poon LW.	201707	International Journal of Geriatric Psychiatry
会議報告 /口頭発表	社会関係への志向性と高齢期の主観的ウェルビーイングとの関連 —中年期との比較による検証—	豊島 彩, 佐藤眞一	201706	第 59 回老年社会科学大会
会議報告 /口頭発表	Criteria for extracting independent centenarians in a rural area: Using data from a local government	Toyoshima A, Gondo Y, Yasumoto S, Ishioka Y, Masui Y, Nakagawa T, Kozono M, Yu-chun, T	201707	23rd Annual Meeting of the International Consortium of Centenarian Studies
会議報告 /口頭発表	成年期以降の孤独感の年代差と関連要因の検討	豊島 彩, 佐藤眞一	201709	日本心理学会第 81 回大会
国際会議 (proc.あり)	Age differences in the effects of preference for solitude on emotional well-being	Aya Toyoshima, Shinichi Sato	201707	The 21st IAGG World Congress of Gerontology and Geriatrics

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	Loneliness and Preference for Solitude among Older Adults	Aya Toyoshima	201710	Nova science publishers pp.37-66

所属学系：	行動学系	氏名：	三好 恵真子
-------	------	-----	--------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	イラン河川灌漑地域における水配分をめぐる生業の維持と変容からの検討-水危機に対峙して生き抜くヴァルザネの人々-	西川優花, 三好恵真子	201705	日本生活学会 第44回大会, 亜細亜大学
学術論文	日本のエネルギー再考—再生可能エネルギー100%地域とエネルギー効率を中心とした世界協調の視点から—	松村悠子, 三好恵真子	201707	New Food Industry VoL.59, No.7, 55—68
学術論文	是“黒”还是“亲善”? : 浅析日本动漫作品中的中国角色(「面目をつぶす」か、それとも「親善」か: 日本アニメ・漫画作品の中国人キャラクターに関する分析)	胡毓瑜, 川原春花, 三好恵真子	201708	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境: 史料・認識・対話」論文集(大阪大学中国文化フォーラム, 中国南開大学・歴史学院, 台湾東華大学・歴史学系編) 317-322
学術論文	中国中小城市生活污水处理系统的现状及分析: 以贵州省多个污水处理厂的实地调查为中心(中国における中小都市の生活污水处理システムの現状と分析: 貴州省の污水处理場の現地調査を中心として)	黄璇, 胡毓瑜, 三好恵真子	201708	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境: 史料・認識・対話」論文集(大阪大学中国文化フォーラム, 中国南開大学・歴史学院, 台湾東華大学・歴史学系編) 124-131
学術論文	中国机动车尾气对大气污染的影响: 从三元催化器着眼(中国自動車排ガスによる大気汚染への影響: 三元触媒器に着目して)	李欣, 胡毓瑜, 三好恵真子	201708	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境: 史料・認識・対話」論文集(大阪大学中国文化フォーラム, 中国南開大学・歴史学院, 台湾東華大学・歴史学系編) 117-123
学術論文	中国电子废弃物的非正规回收现状及对策(中国における家電廃棄物のインフォーマルな回収の現状と対策)	董雪晨, 胡毓瑜, 三好恵真子	201708	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境: 史料・認識・対話」論文集(大阪大学中国文化フォーラム, 中国南開大学・歴史学院, 台湾東華大学・歴史学系編) 110-116
学術論文	从能源利用到环境保护: 舟山沼气利用模式的变迁及展望(舟山におけるバイオガス利用方式の変遷と展望: エネルギー利用から環境保護対応へ)	張曼青, 胡毓瑜, 丁良才, 三好恵真子	201708	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境: 史料・認識・対話」論文集(大阪大学中国文化フォーラム, 中国南開大学・歴史学院, 台湾東華大学・歴史学系編) 103-109
学術論文	大気汚染問題の紙媒報道フレーム考察: 以1970-2010《人民日报》報道为对象(大気汚染問題報道における紙メディア報道フレームに関する研究: 1970-2010年の『人民日報』の報道を対象として)	許俊卿, 胡毓瑜, 三好恵真子	201708	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境: 史料・認識・対話」論文集(大阪大学中国文化フォーラム, 中国南開大学・歴史学院, 台湾東華大学・歴史学系編) 97-102
学術論文	中国の水銀使用の現状と環境問題: 地域汚染と越境汚染に関する事例検討(中国水銀使用の現状と環境: 关于区域污染和跨区域污染的事例分析)	姉崎正治, 董雪晨, 胡毓瑜, 三好恵真子	201708	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境: 史料・認識・対話」論文集(大阪大学中国文化フォーラム, 中国南開大学・歴史学院, 台湾東華大学・歴史学系編) 89-96
学術論文	東アジアのPM2.5汚染の固有性を解明するための最先端科学知による文理融合研究(東アジアPM2.5大気汚染の特性分析: 前沿科学知識下の文理結合研究)	三好恵真子)	201708	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境: 史料・認識・対話」論文集(大阪大学中国文化フォーラム, 中国南開大学・歴史学院, 台湾東華大学・歴史学系編) 83-88
学術論文	イランの河川灌漑システムによる農業とそれを巡る水危機—ザーヤンデルード下流地域ヴァルザネ市における生業の維持と変容からの検討—	西川優花, 三好恵真子	201710	生活学論叢, 第31号, 27-40
学術論文	Exploring the use of pulse waves psychological indicators in learning	Yuyu Hu, Li Zhe, Oyama-Higa, M. and Miyoshi, E.	201712	Collected Papers on The Sixth International Conference on Educational Innovation through Technology 2017 IEEE, 307-310

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	关于建设沼气综合利用系统处理规模化养殖场粪尿问题的探讨—以舟山顺达牧场的个案调查为例	胡 毓瑜, 張曼青, 三好恵真子	201801	大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー No.2018-1, 1-11
学術論文	中国舟山群島新区における漁撈の変容とその影響—漁民の語りから見えるソーシャル・サファリング—	三好恵真子, 胡毓瑜	201802	New Food Industry Vol.60 No.2, 43-57
学術論文	Forces in the Development of Remote Islands in Japan: A Case Study of Local Energy Enterprises on Tsushima Island.	Matsumura, Y., Miyoshi, E.	201803	Osaka Human Sciences Vol.4, in press
学術論文	イラン・ザヤンデルド下流域における水利権と水利慣行に関する一考察	西川優花, 三好恵真子	201803	大阪大学人間科学紀要 第44号, in press
学術論文	エネルギー自給に向かう地域の躍動—世界各地の100%自然エネルギーイニシアチブを事例として—	松村悠子, 三好恵真子	201803	大阪大学人間科学紀要 第44号, in press
会議報告 / 口頭発表	二者間コミュニケーションにおける人間関係が非言語表出に及ぼす影響	夏今易, 胡毓瑜, 三好恵真子	201705	日本生活学会 第44回大会, 亜細亜大学
会議報告 / 口頭発表	中国における水汚染に関する研究—貴州省での生活廃水処理を事例として—	黄璇, 胡毓瑜, 三好恵真子	201705	日本生活学会 第44回大会, 亜細亜大学
会議報告 / 口頭発表	中国における家電廃棄物の回収現状から見える課題と展望—地方都市における現地の実態を踏まえた多面的考察—	董雪晨, 胡毓瑜, 三好恵真子	201705	日本生活学会 第44回大会, 亜細亜大学
会議報告 / 口頭発表	新エネルギー開発の当事者性と制度的な課題解決に関する日中比較研究—両国の島嶼地域を事例として—	松村悠子, 胡毓瑜, 三好恵真子	201705	日本生活学会 第44回大会, 亜細亜大学
会議報告 / 口頭発表	中国の小規模金鉱業に関する一考察	姉崎正治, 胡毓瑜, 董雪晨, 三好恵真子	201705	日本生活学会 第44回大会, 亜細亜大学
会議報告 / 口頭発表	中国における家電廃棄物の回収現状から見える課題と展望—地方都市のインフォーマルセクターの実態調査からの考察—	董雪晨, 胡毓瑜, 三好恵真子	201709	平成29年度廃棄物資源循環学会研究発表大会
大学・研究所等の報告	“共進化 (Co-evolution)”する環境：実践志向型地域研究による課題解決の試み	三好恵真子, 松村悠子, 胡毓瑜	201802	大阪大学産学共創本部大型産学共創コンソーシアム組成支援プログラムエリアマネジメント研究会「協働研究によるエリアマネジメントのための産官学民連携コンソーシアムの開発」
国際会議 (proc.あり)	是“黒”还是“亲善”?：浅析日本动漫作品中的中国角色	胡毓瑜, 川原春花, 三好恵真子	201708	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境：史料・認識・対話」論文集 317-322
国際会議 (proc.あり)	是“黒”还是“亲善”?：浅析日本动漫作品中的中国角色	胡毓瑜, 川原春花, 三好恵真子	201708	第十一屆現代中國社會變動與東亞新格局國際學術討論會
国際会議 (proc.あり)	中国中小城市生活污水处理系统的现状及分析：以贵州省多个污水处理厂的实地调查为中心	黄璇, 胡毓瑜, 三好恵真子	201708	第十一屆現代中國社會變動與東亞新格局國際學術討論會
国際会議 (proc.あり)	中国机动车尾气对大气污染的影响：从三元催化器着眼	李欣, 胡毓瑜, 三好恵真子	201708	第十一屆現代中國社會變動與東亞新格局國際學術討論會
国際会議 (proc.あり)	中国电子废弃物的非正规回收现状及对策	董雪晨, 胡毓瑜, 三好恵真子	201708	第十一屆現代中國社會變動與東亞新格局國際學術討論會
国際会議 (proc.あり)	大气污染问题的纸媒报道框架考察：以1970-2010《人民日报》报道为对象	許俊卿, 胡毓瑜, 三好恵真子	201708	第十一屆現代中國社會變動與東亞新格局國際學術討論會
国際会議 (proc.あり)	PM2.5 成分分析及其观测、分析系统的开发	胡毓瑜, 古谷浩志, 豊田岐聡, 三好恵真子	201708	第十一屆現代中國社會變動與東亞新格局國際學術討論會

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
国際会議 (proc.あり)	中国水銀使用の現状と環境問題：关于区域汚染和跨区域汚染的事例分析	姉崎正治, 董雪晨, 胡毓瑜, 三好恵真子	201708	第十一屆現代中國社會變動與東亞新格局國際學術討論會
国際会議 (proc.あり)	东亚 PM2.5 大気汚染の特性分析：前沿科学知識下の文理結合研究	三好恵真子	201708	第十一屆現代中國社會變動與東亞新格局國際學術討論會
国際会議 (proc.あり)	Exploring the use of pulse waves psychological indicators in learning	Yuyu Hu, Li Zhe, Oyama-Higa, M. and Miyoshi, E.	201712	The Sixth International Conference on Educational Innovation through Technology (EITT 2017) EITT2017

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	第9章リンリサイクル, 9-3 社会実装と課題, 9-3-4 「環境教育の役割」『リンの事典』	三好恵真子 (大竹久夫他 編)	201711	朝倉書店

分類	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	日本生活学会 2016 年度博士論文賞「貴金属鉱業における金、銀、水銀に関する資源・環境問題の歴史的射程から未来へ連動する文理融合研究—ポトシ銀山技術の再評価および小規模金採掘の地域再生、都市鉱山の開発を包摂する持続可能性原理の討究—」(博士(人間科学)(大阪大学)2015年度授与)	姉崎正治	201705	日本生活学会
受賞	ベストイシュー賞「対馬市におけるエネルギー問題と離島の地域発展に寄与するエネルギー開発に向けた展望」	松村悠子	201707	人工知能学会市民共創知研究会
受賞	全国大学環境活動コンテスト ecocon 2017 グランプリ(環境大臣賞)	環境サークル G E C S (顧問: 三好恵真子)	201712	「全国大学生環境活動コンテスト」(ecocon)
受賞	第5回(2017年)『日中友好岸関子賞』優秀賞「中国における家電廃棄物の回収現状から見える課題と展望-地方都市における現地の実態を踏まえた多面的考察-」	董雪晨	201801	(公財)日中友好会館

所属学系:	行動学系	氏名:	青野 正二
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	街路環境における望ましさの評価構造についての検討	青野正二, 乾将晃	201711	日本音響学会騒音・振動研究会 N-2017-46, pp.1-8

所属学系:	行動学系	氏名:	小林 清治
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
会議報告 /口頭発表	中国における生活廃棄物処理の現状及び問題点—ごみ焼却施設をめぐる抗議運動を対象にして—	金吉男, 小林清治	201803	日本生活学会 第45回大会梗概集

所属学系：	行動学系	氏名：	HU YUYU
-------	------	-----	---------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	中国舟山群島新区における漁撈の変容とその影響—漁民の語りから見えるソーシャル・サファリング—	三好恵真子, 胡毓瑜	201710	New Food Industry 59 巻 10 号
学術論文	关于建设沼气综合利用系统处理规模化养殖场粪尿问题的探讨—以舟山顺达牧场的个案调查为例	胡毓瑜, 張曼青, 三好恵真子	201801	大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー No.2018-1, P1-11
国際会議 (proc.あり)	中国の水銀使用の現状と環境問題：地域汚染と越境汚染に関する事例検討	姉崎正治, 董雪晨, 胡毓瑜, 三好恵真子	201708	89-96
国際会議 (proc.あり)	大气汚染問題的紙媒報道框架考察：以 1970-2010《人民日报》报道为对象	許俊卿, 胡毓瑜, 三好恵真子	201708	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境：史料・認識・対話」論文集 97-102
国際会議 (proc.あり)	从能源利用到环境保护：舟山沼气利用模式的变迁及展望	張曼青, 胡毓瑜, 丁良才, 三好恵真子	201708	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境：史料・認識・対話」論文集 103-109
国際会議 (proc.あり)	是“黑”还是“亲善”?: 浅析日本动漫作品中的中国角色	胡毓瑜, 川原春花, 三好恵真子	201708	第十一回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境：史料・認識・対話」論文集 317-322
国際会議 (proc.あり)	Exploring the use of pulse waves as psychological indicators in learning	Yuyu Hu, Li Zhe, Oyama-Higa, M. and Miyoshi, E	201712	Collected Papers onThe Sixth International Conference on Educational Innovation through Technology Collected Papers onThe Sixth International Conference on Educational Innovation through Technology

所属学系：	行動学系	氏名：	臼井 伸之介
-------	------	-----	--------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	高齢運転者の運転が困難な状況での運転頻度及び運転回避頻度における性差	太子のぞみ, 臼井伸之介	201709	労働安全衛生研究 75-83
学術論文	体験型安全教育の実施と展望	森泉慎吾, 臼井伸之介, 和田一成	201711	日本信頼性学会誌 39 巻 6 号 pp.334-341
会議報告 / 口頭発表	鍼灸実習における学生の不安全行動の実態把握—観察による実態把握—	菊池勇哉, 中條洋, 森泉慎吾, 臼井伸之介	201706	第 66 回 (公社) 全日本鍼灸学会学術大会東京大会抄録集
会議報告 / 口頭発表	急ぎ・焦りエラーに関する体験型教育の効果	森泉慎吾, 臼井伸之介, 和田一成, 上田真由子	201706	日本人間工学会第 58 回大会講演集 pp.190-191
会議報告 / 口頭発表	鍼灸実習時に敢行される不安全行動の背景因子の検討	菊池勇哉, 森泉慎吾, 臼井伸之介	201708	日本応用心理学会第 84 回大会
会議報告 / 口頭発表	安全教育の効果を阻害する要因に関する実験的検討	森泉慎吾, 臼井伸之介	201709	日本心理学会第 81 回大会発表論文集
会議報告 / 口頭発表	時間的コスト認知とリスク受容に関連する心理的要因の関係	森泉慎吾, 臼井伸之介	201709	産業・組織心理学会第 33 回大会発表論文集
会議報告 / 口頭発表	児童の自主性を生かした安全教育の効果 (2) ハザードへの気づきに与える影響	岡真裕美・森泉慎吾・太子のぞみ・中井宏・臼井伸之介	201710	日本教育心理学会第 59 回総会発表論文集 pp.623-623
会議報告 / 口頭発表	鍼灸実習時の不安全行動に対するリスク認知・学年間の比較-	菊池勇哉, 森泉慎吾, 臼井伸之介	201711	平成 29 年度(公社)全日本鍼灸学会第 37 回近畿支部学術集会
会議報告 / 口頭発表	鍼灸実習時の不安全行動に対するリスク認知—学生と教員との比較—	菊池勇哉, 森泉慎吾, 臼井伸之介	201711	医療の質・安全学会誌第 12 巻抄録号 p239

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告 /口頭発表	操船シミュレータを用いた教育効果の検討について	片山裕貴, 瀧真輝, 藤本昌志, 廣野康平, 臼井伸之介, ・小西宗	201712	平成 29 年度日本人間工学会関西支部大会講演論文集 37-38

所属学系:	行動学系	氏名:	森泉 慎吾
-------	------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	体験型安全教育の実施と展望	森泉慎吾, 臼井伸之介, 和田一成	201711	日本信頼性学会誌 39 巻 6 号 pp.334-341
学術論文	楽しさの提供が運転行動に与える影響についての実験的考察ー 規制速度の遵守促進を目的とした高速道路走行ゲームの事例 ー	高田翔太, 平岡敏洋, 森泉慎吾, サイトウアキヒロ, 藤井豊一, 安時亨	201711	自動車技術会論文集 48 巻 6 号 pp.1315-1321
会議報告 /口頭発表	規制速度の遵守促進を目的とした高速道路走行ゲームが運転行動に与える影響	高田翔太, 平岡 敏洋, 森泉慎吾, Akihiro Saito, 藤井豊一, 安時亨	201705	自動車技術会 2017 年春大会
会議報告 /口頭発表	鍼灸実習における学生の不安全行動の実態把握ー観察による実態把握ー	菊池勇哉, 中條洋, 森泉慎吾, 臼井伸之介	201706	第 66 回 (公社) 全日本鍼灸学会学術大会東京大会抄録集
会議報告 /口頭発表	急ぎ・焦りエラーに関する体験型教育の効果	森泉慎吾, 臼井伸之介, 和田一成, 上田真由子	201706	日本人間工学会第 58 回大会講演集 pp.190-191
会議報告 /口頭発表	バス乗務員における車線変更/進路変更時の運転行動分析ー合図、確認、ハンドル操作のタイミングに注目してー	中井宏・森泉慎吾・太子のぞみ・蓮花一己・木村年晶	201706	日本交通心理学会第 82 回大会発表論文集 pp.46-49
会議報告 /口頭発表	鍼灸実習時に敢行される不安全行動の背景因子の検討	菊池勇哉, 森泉慎吾, 臼井伸之介	201708	日本応用心理学会第 84 回大会発表論文集
会議報告 /口頭発表	安全教育の効果を阻害する要因に関する実験的検討	森泉慎吾, 臼井伸之介	201709	日本心理学会第 81 回大会発表論文集
会議報告 /口頭発表	時間的コスト認知とリスク受容に関連する心理的要因の関係	森泉慎吾, 臼井伸之介	201709	産業・組織心理学会第 33 回大会発表論文集
会議報告 /口頭発表	実走場面での動作本位反応の生起メカニズムに関する実験的研究 (2) ー一時停車とバック行動を対象としてー	今井靖雄・木村年晶・森泉慎吾・湯本麻子・太子のぞみ・中井宏・蓮花一己	201709	日本心理学会第 81 回大会発表論文集 pp.1035-1035
会議報告 /口頭発表	実走場面での動作本位反応の生起メカニズムに関する実験的研究 (1) ー確認・合図とハンドル操作との差分に着目してー	木村年晶・今井靖雄・森泉慎吾・湯本麻子・太子のぞみ・中井宏・蓮花一己	201709	日本心理学会第 81 回大会発表論文集 pp.1036-1036
会議報告 /口頭発表	児童の自主性を生かした安全教育の効果 (2) ハザードへの気づきに与える影響	岡真裕美・森泉慎吾・太子のぞみ・中井宏・臼井伸之介	201710	日本教育心理学会第 59 回総会発表論文集 pp.623-623
会議報告 /口頭発表	鍼灸実習時の不安全行動に対するリスク認知-学年間の比較-	菊池勇哉, 森泉慎吾, 臼井伸之介	201711	平成 29 年度(公社)全日本鍼灸学会 第 37 回近畿支部学術集会
会議報告 /口頭発表	鍼灸実習時の不安全行動に対するリスク認知ー学生と教員との比較ー	菊池勇哉, 森泉慎吾, 臼井伸之介	201711	医療の質・安全学会誌第 12 巻抄録号 p239

所属学系：	行動学系	氏名：	金澤 忠博
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Cognitive correlates of Japanese language (hiragana) reading abilities among school-aged very low birth weight children.	Isaki, M., Kanazawa, T., Hinobayashi, T., Kitajima, H.	201706	Journal of Educational and Developmental Psychology 7 巻 2号 pp.33-42
学術論文	Influence of early social-communication behaviors on maladaptive behaviors in children with autism spectrum disorders and intellectual disorders	Nagai, Y., Hinobayashi, T., & Kanazawa, T.	201708	Journal of Special Education Research 6 巻 1号
会議報告 /口頭発表	発達障害とエピジェネティクス (シンポジウム「やさしいエピジェネティクス入門～ゲノムと発達障がい」)	金澤 忠博	201709	日本臨床発達心理士会第12回全国大会抄録集

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	「第1章 社会・情動発達の基礎」近藤清美・尾崎康子(編著)『講座・臨床発達心理学4 社会・情動発達とその支援』	金澤忠博	201706	ミネルヴァ書房 pp.2-19

所属学系：	行動学系	氏名：	清水 真由子
-------	------	-----	--------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
会議報告 /口頭発表	思春期女子における乳幼児への関心ー2015年調査ー	日野林俊彦, 清水(加藤)真由子, 金澤忠博, 南 徹弘	201708	日本心理学会第81回大会発表論文集 pp.873-
会議報告 /口頭発表	幼児の感謝理解とその関連要因	清水(加藤)真由子, 青木奈美, 乾愛有美, 金澤忠博, 日野林俊彦	201708	日本心理学会第81回大会発表論文集 pp.839-
会議報告 /口頭発表	思春期女子における性別受容の時代差ー1987年から2015年にかけての8回の全国調査よりー	日野林俊彦, 清水(加藤)真由子, 金澤忠博, 南 徹弘	201803	日本発達心理学会第29回大会論文集
会議報告 /口頭発表	自閉スペクトラム症児における母親からの関わりかけと児の他の大人に対する社会的相互作用との関連	田崎榛菜, 永井祐也, 島藤安奈, 蒔田恭子, 清水(加藤)真由子, 金澤忠博	201803	日本発達心理学会第29回大会論文集
会議報告 /口頭発表	PECS介入前後の自閉スペクトラム症児の共同注意の発達変化	島藤安奈, 蒔田恭子, 田崎榛菜, 清水(加藤)真由子, 金澤忠博	201803	日本発達心理学会第29回大会論文集

所属学系：	行動学系	氏名：	八十島 安伸
-------	------	-----	--------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Intraperitoneal injection of D-serine inhibits high-fat diet intake and preference in male mice.	Sasaki T, Yasoshima Y, Matsui S, Yokota-Hashimoto H, Kobayashi M and Kitamura T.	201711	Appetite 118 巻 pp.120-128
学術論文	味覚性新奇恐怖に関する研究動向と今後の展開	篠原恵介, 八十島安伸	201802	大阪大学大学院人間科学研究科紀要 44 巻 pp.47-61
会議報告 /口頭発表	食物の嗅覚手がかりへの学習と日内摂食パターンの変調	八十島安伸, 山田ゆりか, 尾関かさね	201705	第2回食欲・食嗜好の分子・神経基盤研究会 プログラム集 4-3
会議報告 /口頭発表	扁桃体基底外側核へのムシモール投与はラットの味覚性新奇恐怖を抑制する	篠原恵介, 八十島安伸	201708	日本動物心理学会大会

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告 /口頭発表	カフェイン溶液の自発的摂取モデルの探索	八十島安伸, 石村真紀	201709	第 51 回日本味と匂学会大会予稿集
会議報告 /口頭発表	扁桃体基底外側核へのムシモール投与がラットの嗅覚性新奇恐怖に与える効果	篠原恵介, 八十島安伸	201709	第 51 回日本味と匂学会予稿集
会議報告 /口頭発表	ラットの味覚性情動行動に伴う超音波発声には腹側被蓋野が関与する	寺嶋彩, 八十島安伸	201709	第 51 回日本味と匂学会大会予稿集
会議報告 /口頭発表	扁桃体基底外側核へのムシモール投与がラットの嗅覚性新奇恐怖に与える効果	篠原恵介, 八十島安伸	201709	日本味と匂学会大会
会議報告 /口頭発表	消化管ホルモンによる味覚報酬性への修飾と過剰摂取	八十島安伸	201710	第 38 回日本肥満学会 シンポジウム 3 肥満研究 23 Supplement
会議報告 /口頭発表	ラット分界条床核におけるコルチコトロピン受容体の阻害が味覚嫌悪学習の表出に及ぼす影響	比口大育, 乾賢, 八十島安伸	201803	第 95 回日本生理学会大会 The Journal of Physiological Sciences 68 Supplement 1, S96
解説・総説	好き嫌いから「食べる」を捉え直す	八十島安伸	201803	シリーズ人間科学 第一巻『食べる』 1 巻 pp.51-74
国際会議 (proc.なし)	Disconnection between the insular cortex and amygdala accelerates binge-like sugar overconsumption in mice.	Yasunobu Yasoshima	201706	The International Behavioral Neuroscience Society 26th Annual Meeting (IBNS 2017 Annual Meeting) Abstracts of the 26th Annual Meeting of the International Behavioral Neuroscience Society Vol. 26, p. 92
国際会議 (proc.なし)	Negative regulation on excessive sugar consumption driven by hedonic motivation through interaction between the insular cortex and amygdala in mice	Yasunobu Yasoshima	201710	44th Naito Conference Program and Abstracts
国際会議 (proc.なし)	Approach and avoidance to the unknown: How can rodent brain detect novelty?	Shinohara K, Yasoshima Y.	201801	The 1st International Symposium on Systems Intelligence Division

所属学系 :	行動学系	氏名 :	篠原 恵介
--------	------	------	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	味覚性新奇恐怖に関する研究動向と今後の展開	篠原恵介, 八十島安伸	201802	大阪大学大学院人間科学研究科紀要 44 巻 pp.47-61
会議報告 /口頭発表	扁桃体基底外側核へのムシモール投与はラットの味覚性新奇恐怖を抑制する	篠原恵介, 八十島安伸	201708	日本動物心理学会大会
会議報告 /口頭発表	扁桃体基底外側核へのムシモール投与がラットの嗅覚性新奇恐怖に与える効果	篠原恵介, 八十島安伸	201709	日本味と匂学会大会
その他	Post-acquisition hippocampal blockade of the NMDA receptor subunit GluN2A but not GluN2B sustains spatial reference memory retention	Keisuke Shinohara, Toshimichi Hata	201711	Neurobiology of Learning and Memory

所属学系：	行動学系	氏名：	足立 浩平
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Sparsest factor analysis for clustering variables: A matrix decomposition approach	Kohei Adachi & Nickolay T. Trendafilov	201704	Advances in Data Analysis and Classification (in Press) available as 'Online First': http://link.springer.com/article/10.1007/s11634-017-0284-z
学術論文	Sparse Exploratory Factor Analysis	Nickolay T. Trendafilov, Sara Fontanella & Kohei Adachi	201708	Psychometrika 82 巻 3 号 pp.778-794
学術論文	Some Mathematical Properties of the Matrix Decomposition Solution in Factor Analysis	Kohei Adachi & Nickolay T. Trendafilov	201712	Psychometrika https://doi.org/10.1007/s11336-017-9600-y
会議報告 /口頭発表	自己距離を制約した非対称ノンメトリック多次元展開法	辻井 岳・足立浩平	201705	日本計算機統計第 31 回大会講演論文集 3-6
会議報告 /口頭発表	Optimality of Singular Value Decomposition for Common Reduced Rank Approximation of Different-Sized Matrices with Subsequent Rotation	足立浩平	201705	日本計算機統計第 31 回大会講演論文集 141-144
会議報告 /口頭発表	Layered Multivariate Regression with Its Applications	Naoto Yamashita, Kohei Adachi	201708	Conference of the International Federation of Classification Societies 2017
会議報告 /口頭発表	Sparse Regression Without Using a Penalty Function	Kohei Adachi & Henk A L Kiers	201709	2017 年度統計関連学会連合大会
会議報告 /口頭発表	自己距離のスパース化を伴う非対称多次元尺度構成法 —グループ L1 ノルム正則化を用いた方法—	辻井 岳・足立浩平	201709	2017 年度統計関連学会連合大会
会議報告 /口頭発表	Group-L1-Norm Based Sparse MDS for Hierarchical Clustering	Kohei Adachi	201712	日本分類学会第 36 回予稿集
会議報告 /口頭発表	High-dimensional EM Factor Analysis with Clustering Variables	Jingyu Cai & Kohei Adachi	201712	日本分類学会第 36 回大会予稿集
会議報告 /口頭発表	Cardinality Constrained Factor Analysis Feasible for Oblique and High-Dimensional Cases	Cai Jingyu, 足立浩平	201803	第 12 回日本統計学会春季集会
解説・総説	多変量行動データの統計解析法の研究開発	足立浩平	201704	生産と技術 69 巻 2 号 77-79
国際会議 (proc.あり)	SPARK: A New Clustering Algorithm for Obtaining Sparse and Interpretable Centroids	Naoto Yamashita, Kohei Adachi	201707	International Meeting of Psychometric Society 2017 Quantitative Psychology, The 82nd Annual Meeting of the Psychometric Society, Zurich, Switzerland, 2017
国際会議 (proc.なし)	SPARK: A New Clustering Algorithm for Obtaining Sparse and Interpretable Centroid	Naoto Yamashita & Kohei Adachi	201707	International Meeting of Psychometric Society, 2017
国際会議 (proc.なし)	Cross Data Biclustering for Multiple Matrices of Different Sizes and Sources	Li JiYao & Kohei Adachi	201707	International Meeting of Psychometric Society, 2017 International Meeting of Psychometric Society
国際会議 (proc.なし)	Matrix Results for Elucidating the Essence of Factor Analysis	Kohei Adachi & Nickolay T. Trendafilov	201707	International Meeting of Psychometric Society, 2017 International Meeting of Psychometric Society, 2017
国際会議 (proc.なし)	Layered Multivariate Regression with Its Applications	Naoto Yamashita & Kohei Adachi	201708	IFCS2017
国際会議 (proc.なし)	Cardinality-Constrained Multiple Regression with Comparisons to Lasso Regression	Kohei Adachi & Henk A. L. Kiers	201708	IFCS2017

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
教科書	統計学Ⅲ: 多変量データ解析法 オフィシャル スタディノート	岩崎 学・足立浩平・渡辺美智子・宿久 洋・芳賀麻誉美	201706	日本統計協会
専門著書	最小二乗法・交互最小二乗法	森 裕一・黒田 正博・足立浩平	201709	共立出版

所属学系:	行動学系	氏名:	中野 良彦
-------	------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	歩行運動からみたサル个体発達	中野良彦	201707	子どもと発育発達 15(2):138-145.
会議報告/口頭発表	チンパンジーの木登り運動における上肢利用に左右差が生じる要因は何か?	中野良彦	201706	第33回日本霊長類学会大会 霊長類研究 33.suppl.:56.
会議報告/口頭発表	Factor of the arrangement of pelvis in prosimians.	Nakano, Y.	201712	第71回日本人類学会大会 Anthropological Science 125(3): 175

分類	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	第33回日本霊長類学会大会 最優秀口頭発表賞	後藤 遼佑	201707	日本霊長類学会

所属学系:	行動学系	氏名:	後藤 遼佑
-------	------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Intra-individual variation in hand postures during terrestrial locomotion in Japanese macaques (Macaca fuscata)	Yasuo Higurashi, Ryosuke Goto, Hiroo Kumakura	201801	

分類	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	第33回日本霊長類学会大会 最優秀口頭発表賞	後藤 遼佑	201707	日本霊長類学会

所属学系:	行動学系	氏名:	太子 のぞみ
-------	------	-----	--------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	長距離歩行とセーリングを用いた野外体験型新人社員研修プログラムが参加者のライフスキル獲得に及ぼす影響	太子のぞみ, 小原朋尚, 瀧真輝, 藤本昌志, 原口啓太郎, 鈴木崇広	201708	海洋人間学雑誌 6巻 1号 pp.1-8
学術論文	高齢運転者の運転が困難な状況での運転頻度及び運転回避頻度における性差	太子のぞみ, 臼井伸之介	201709	労働安全衛生研究 75-83
会議報告/口頭発表	バス乗務員における車線変更/進路変更時の運転行動分析—合図、確認、ハンドル操作のタイミングに注目して—	中井宏・森泉慎吾・太子のぞみ・蓮花一己・木村年晶	201706	日本交通心理学会第82回大会 発表論文集 pp.46-49
会議報告/口頭発表	実走場面での動作本位反応の生起メカニズムに関する実験的研究(2)—一時停車とバック行動を対象として—	今井靖雄・木村年晶・森泉慎吾・湯本麻子・太子のぞみ・中井宏・蓮花一己	201709	日本心理学会第81回大会発表論文集 pp.1035-1035

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告 /口頭発表	実走場での動作本位反応の生起メカニズムに関する実験的研究(1)～確認・合図とハンドル操作との差分に着目して～	木村年晶・今井靖雄・森泉慎吾・湯本麻子・太子のぞみ・中井宏・蓮花一己	201709	日本心理学会第81回大会発表論文集 pp.1036-1036
会議報告 /口頭発表	児童の自主性を生かした安全教育の効果(2) ハザードへの気づきに与える影響	岡真裕美・森泉慎吾・太子のぞみ・中井宏・臼井伸之介	201710	日本教育心理学会第59回総会発表論文集 pp.623-623
国際会議 (proc.なし)	Effects of Aging on Goal-Framing in Health-Related Message	Kouhei Masumoto, Mariko Shiozaki, Nozomi Taishi	201710	39th Annual Meeting of the Society for Medical Decision Making 39th Annual Meeting of the Society for Medical Decision Making

所属学系:	附属比較行動実験施設	氏名:	山田 一憲
-------	------------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Vocalizations during post-conflict affiliations from victims toward aggressors based on uncertainty in Japanese macaques.	N. Katsu, K. Yamada, & M. Nakamichi	201705	PLoS ONE 12: doi:10.1371/journal.pone.0178655
学術論文	Functions of post-conflict affiliation with a bystander differ between aggressors and victims in Japanese macaques.	N. Katsu, K. Yamada, & M. Nakamichi	201801	Ethology 124: 94-104, doi:10.1111/eth.12707
会議報告 /口頭発表	勝山集団と淡路島集団の遊動域と個体間距離	山田一憲	201706	京都大学霊長類研究所 共同利用研究会 第16回ニホンザル研究セミナー
会議報告 /口頭発表	淡路島ニホンザル集団における毛づくろいネットワークの分析	貝ヶ石 優・中道正之・山田一憲	201707	第33回日本霊長類学会大会
会議報告 /口頭発表	勝山ニホンザル集団におけるαオスになる前後の毛づくろい関係	中道正之・山田一憲	201707	第33回日本霊長類学会大会
会議報告 /口頭発表	ニホンザルにおける敵対的交渉後場面の第三者との親和的交渉の効果	勝 野吏子・山田一憲・中道正之	201707	第33回日本霊長類学会大会
会議報告 /口頭発表	ディープレニングとパーティクルフィルタによるニホンザルの個体識別	上野将敬・寺田和憲・加畑亮輔・林 英誉・山田一憲	201707	第33回日本霊長類学会大会
会議報告 /口頭発表	勝山ニホンザル集団と淡路島ニホンザル集団の遊動域と個体間距離:GPS首輪発信器を利用して	山田一憲・後藤遼佑・貝ヶ石 優・森光由樹	201707	第33回日本霊長類学会大会
会議報告 /口頭発表	淡路島ニホンザル集団における毛づくろいネットワークの分析	貝ヶ石 優・山田一憲・中道正之	201708	行動 2017
会議報告 /口頭発表	Influence of social experience on development in vocal greeting behavior of Japanese macaques.	N. Katsu, K. Yamada, & M. Nakamichi	201708	Behaviour 2017
会議報告 /口頭発表	ニホンザルにおける COMT 遺伝子の地域差と寛容性との関連	井上英治・小島梨紗・山田一憲・大西賢治・中川尚史・村山美穂	201708	行動 2017
会議報告 /口頭発表	ニホンザルにおける近距離音声の鳴き交わしと短期的・長期的な親和的関係の関連	勝 野吏子・山田一憲・中道正之	201708	行動 2017
会議報告 /口頭発表	動画中のニホンザルの個体識別と追跡	加畑亮輔・林 英誉・寺田和憲・上野将敬・山田一憲	201709	第33回ファジィシステムシンポジウム講演論文集 (FSS2017) 343-348
会議報告 /口頭発表	深層学習とパーティクルフィルタを用いたニホンザルの種追跡と個体識別	林 英誉・加畑亮輔・寺田和憲・上野将敬・山田一憲	201710	電子情報通信学会技術研究報告 117: 121-125

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
会議報告 /口頭発表	淡路島ニホンザル集団における報酬 と負荷が意思決定に及ぼす影響	徐沈文・山田一憲・中道正 之	201803	ず～なんよ。動物園大学 8 in ひろしま安佐
会議報告 /口頭発表	宇部市ときわ動物園における寛容性 の高いトクモンキーの社会関係	綿貫詩織・山田一憲・中道 正之	201803	ず～なんよ。動物園大学 8 in ひろしま安佐
会議報告 /口頭発表	動物展示施設二フレルにおける来場 者の動物への興味・関心	岸本恭子・山田一憲・中道 正之	201803	ず～なんよ。動物園大学 8 in ひろしま安佐
会議報告 /口頭発表	淡路島餌付けニホンザル集団におけ る食物分配行動の報告	貝ヶ石 優・山田一憲・中道 正之	201803	ず～なんよ。動物園大学 8 in ひろしま安佐

5-2. 社会学・人間学系

所属学系：	社会学・人間学系	氏名：	川端 亮
-------	----------	-----	------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	宗教性の測定における共通性－3回のインターネット調査の経緯－	川端亮	201803	大阪学大学院人間科学研究科紀要 44
会議報告 /口頭発表	宗教性のポジティブな影響	川端 亮	201709	日本宗教学会第 76 回学術大会
会議報告 /口頭発表	A cross-cultural dimension of religious belief among eight countries	Akira Kawabata, Mitsuharu Watanabe	201710	Survey Research and the Study of Religion in East Asia
会議報告 /口頭発表	One dimensional structure of religious belief among four thousand people in eight countries	Mitsuharu Watanabe, Akira Kawabata	201710	Society for the Scientific Study of Religion and Religious Research Association Annual Meeting 2017
会議報告 /口頭発表	ライフストーリーの図式化の試み (3)－体験談のおもしろさ－	川端 亮	201711	第 90 回日本社会学会大会
会議報告 /口頭発表	宗教性が文化活動に与える影響－SSP2015 調査データによる実証研究－	横井桃子, 川端亮	201803	第 65 回数理社会学会大会
国際会議 (proc.なし)	A Cross-cultural dimension of religious belief	Akira Kawabata, Mitsuharu Watanabe	201801	日韓宗教性セミナー Comparative Study of Religiosity Measurement in Korea and Japan
その他	どのような宗教研究が求められているのか	川端 亮	201706	ソシオロジ 62(1)、139-141
その他	宗教性のポジティブな影響	川端 亮	201803	宗教研究 91 巻別冊

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	アメリカ創価学会における異体同心－二段階の現地化	川端亮, 稲場圭信	201801	新曜社

所属学系：	社会学・人間学系	氏名：	高谷 幸
-------	----------	-----	------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	現代日本におけるジェンダー構造と国際結婚女性のシティズンシップ	高谷幸	201801	安里和晃編『国際移動と親密圏: ケア・結婚・セックス』
学術論文	なぜ移民政策が確立されないのか: 日本における移民をめぐる政治とリベラル・トリレンマ	高谷 幸	201802	理論と動態 10号 pp.58-77
書評	書評 徳田剛・二階堂裕子・魁生由美子著『外国人住民の「非集住地域」の地域特性と生活課題: 結節点としてのカトリック教会・日本語教室・民族学校の視点から』	高谷 幸	201704	社会学評論 = Japanese sociological review 67 巻 4号 pp.509-511

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
その他	国際移動と親密圏: ケア・結婚・セックス (変容する親密圏－公共圏)	安里和晃編	201801	京都大学学術出版会

所属学系：	社会学・人間学系	氏名：	吉川 徹
-------	----------	-----	------

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
教科書	社会学の力 最重要概念・命題集	友枝敏雄、浜日出夫、山田真茂留、吉川徹 ほか	201706	有斐閣 pp.108-111
辞典	社会学理論応用事典	日本社会学会 理論応用事典刊行委員会	201707	丸善 pp.442-443

所属学系：	社会学・人間学系	氏名：	牟田 和恵
-------	----------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	なぜ「慰安婦」はこれほどバッシングされるのか—性暴力をめぐる新たな認識をめざして	牟田和恵	201803	『架橋するフェミニズム—歴史・性・暴力』
学術論文	家族研究の継承と課題 [2] 家族社会学の脱「家族」化へ向けて	牟田和恵	201709	『現代日本の家族社会学を問う』ミネルヴァ書房 253-268

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	架橋するフェミニズム—歴史・性・暴力	牟田和恵他	201803	松香堂書店

所属学系：	社会学・人間学系	氏名：	辻 大介
-------	----------	-----	------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	情報行動と社会意識に関する国際比較—「日本人の情報行動調査」プロジェクトにおける日中韓星米5カ国オンライン調査	北村智, 橋元良明, 木村忠正, 是永論, 辻大介, 森康俊, 小笠原盛浩, 河井大介	201803	東京大学大学院情報学環紀要 情報学研究・調査研究編 34号 pp.119-211
会議報告 / 口頭発表	ネット利用と排外主義に関する国際比較分析—「日本人の情報行動調査」プロジェクトの調査結果から	辻大介	201706	情報通信学会 2017年度春季大会
会議報告 / 口頭発表	オンラインでのニュース接触と意見の極性化の関係	北村智, 辻大介	201710	日本社会心理学会第 58 回大会
会議報告 / 口頭発表	若者の友人関係とジェンダー(1)—向かい合い型／横並び型の関係性類型に着目した計量分析	辻大介	201711	日本社会学会第 90 回大会
会議報告 / 口頭発表	ソーシャルメディアとネット右翼	辻大介	201712	大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野シンポジウム「メディアの今—「表現の自由」、その抑圧・侵害と暴力的使用」
書評	書評『悪意の心理学—悪口, 嘘, ヘイト・スピーチ』岡本真一郎著	辻大介	201709	社会言語科学 20 卷 1 号 pp.184-186

所属学系：	社会学・人間学系	氏名：	NORTH Scott
-------	----------	-----	-------------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Abe Shinzō's Campaign to Reform the Japanese Way of Work	Shinji Kojima, Scott North and Charles Weathers	201711	The Asia-Pacific Journal: Japan Focus Vol. 15, Issue 23, No. 3
学術論文	Strategies of Leisure in Japan	Scott North	201802	Mapping Leisure: Studies from Australia, Asia and Africa pp.141-159

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
解説・総説	36協定の特別延長時間を規制するより長くする政労使の危険な合意	スコット・ノース	201704	働き方 ASU-NET
国際会議 (proc.あり)	Interpreting Mr. Abe's Sophisticated Work Hours Reform Proposals	Scott North	201709	European Association for Japanese Studies
国際会議 (proc.あり)	Overtime Reforms and Competing Visions of Work in Japan	Scott North	201712	American Anthropological Association Annual Meeting
その他	グローバル化時代のアジアにおける国際キャリア形成に向けた高等教育の比較分析	大谷順子, ノース・スコット, キム・ヴィクトリヤ, 石川真由美, 李鳳月	201706	公益財団法人村田学術振興財団年報 2017 31巻 pp.413-420

所属学系:	社会学・人間学系	氏名:	山中 浩司
-------	----------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	19世紀初頭プロイセンにおける精神病院と精神医学	山中浩司	201706	精神医学史研究 21巻1号: 1-5
会議報告 /口頭発表	「肥満」と「肥満エピソード」をめぐるコンテストレーション	山中浩司	201705	第43回日本保健医療社会学会大会
会議報告 /口頭発表	病と障害の社会的表象と科学	山中浩司	201707	科学社会学会第6回年次大会 2017.7.2 東京大学
国際会議 (proc.なし)	On the social liminality of rare disease patients	H. Yamanaka, N. Nojima, M. Higuchi	201709	BSA Medical Sociology Group 49th Annual Conference Sep. 14, 2017 at York University

所属学系:	社会学・人間学系	氏名:	斉藤 弥生
-------	----------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Marketization policies in different contexts: Consequences for home care workers in Germany, Japan and Sweden.	Hildegard, Szebehely, M., Saito, Y., and Ishiguro, N.	201710	International Journal of Social Welfare 1-11
学術論文	Has the long-term care insurance contributed to de-familialization?: Familialization and marketization of eldercare in Japan	Yayoi Saito	201801	Handbook of Social Care Work in the World 241-255
学術論文	第2章在宅介護主義のゆくえ	斉藤弥生	201802	北欧ケアの思想的基盤を掘り起こす 47-70
会議報告 /口頭発表	スウェーデンの福祉のまちづくり: 介護と補助具の供給システムに焦点を当てて	斉藤弥生	201705	第46回日本福祉のまちづくり関西セミナー
解説・総説	「福祉用具」を考える	斉藤弥生	201710	NHK テキスト社会福祉セミナー 第30巻・通巻第99号・18-21
解説・総説	介護保険制度の現状	斉藤弥生	201710	NHK テキスト社会福祉セミナー 第30巻・通巻第99号・10-13
解説・総説	国際比較から見た日本の高齢者	斉藤弥生	201710	NHK テキスト社会福祉セミナー 第30巻・通巻第99号・14-17
解説・総説	高齢社会と日本の介護	斉藤弥生	201710	NHK テキスト社会福祉セミナー 第30巻通巻第99号

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
国際会議 (proc.あり)	Co-production in Japanese health care cooperatives: Findings of the survey	Saito, Y., Pestoff, V, Yamazaki, Y., Vamstad, Y. et.al.	201707	6th EMES International Research Conference on Social Enterprise 6th EMES International Research Conference on Social Enterprise
翻訳作品	グリーンソーシャルワーク：環境正義と共生社会実現	レナ・ドミネリ著／上野谷加代子・所めぐみ監訳	201710	ミネルヴァ書房
その他	第1章地域福祉を学ぶにあたって	上野谷加代子, 斉藤弥生	201803	地域福祉の現状と課題 11-25
その他	第10章子ども・家庭と地域福祉	斉藤弥生	201803	地域福祉の現状と課題 157-175
その他	第11章地域包括支援とは何か	斉藤弥生	201803	地域福祉の現状と課題 176-193
その他	第12章地域福祉計画と地域福祉活動計画—住民と行政のパートナーシップ	斉藤弥生	201803	地域福祉の現状と課題 pp.194-212
その他	第14章新しい地域福祉の創造②社会的企業という可能性	斉藤弥生	201803	地域福祉の現状と課題 227-247
その他	第15章地域福祉の論点と展望	上野谷加代子, 斉藤弥生	201803	地域福祉の現状と課題 248-269
その他	放送教材「第1回地域福祉を学ぶにあたって」上野谷加代子・斉藤弥生『地域福祉の現状と課題』	上野谷加代子, 斉藤弥生	201803	放送大学
その他	放送教材「第10回子ども・家庭と地域福祉」上野谷加代子・斉藤弥生『地域福祉の現状と課題』	斉藤弥生	201803	放送大学
その他	放送教材「第11回地域包括支援とは何か」上野谷加代子・斉藤弥生『地域福祉の現状と課題』	斉藤弥生	201803	放送大学
その他	放送教材「第12回地域福祉計画と地域福祉活動計画—住民と行政のパートナーシップ」上野谷加代子・斉藤弥生『地域福祉の現状と課題』	斉藤弥生	201803	放送大学
その他	放送教材「第14回新しい地域福祉の創造②社会的企業という可能性」上野谷加代子・斉藤弥生『地域福祉の現状と課題』	斉藤弥生	201803	放送大学
その他	放送教材「第15回地域福祉の論点と展望」上野谷加代子・斉藤弥生『地域福祉の現状と課題』	斉藤弥生	201803	放送大学

所属学系：	社会学・人間学系	氏名：	遠藤 知子
-------	----------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Devolving public duties: can the social economy fulfil social rights?	Chikako Endo, Sang Hun Lim	201704	Policy and Politics Vol 45: 2, 287-302
学術論文	脱生産主義社会における労働なき福祉の可能性	遠藤知子	201801	年報政治学 2017-II, pp. 204-225

所属学系：	社会学・人間学系	氏名：	鈴木 彩加
-------	----------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	「行動する保守」運動における参加者の相互行為とジェンダー—非-示威行動の場での参与観察調査から	鈴木彩加	201705	フォーラム現代社会学 16号 pp.29-42

所属学系：	社会学・人間学系	氏名：	樋口 麻里
-------	----------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	質的調査法の教育における QDA ソフトウェア利用—MAXQDA12 を事例として	樋口麻里	201803	年報人間科学 39:29-43

所属学系：	社会学・人間学系	氏名：	中山 康雄
-------	----------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	行為者からとらえた時間経験	中山 康雄	201706	信原幸弘(編)『時間・自己・物語』春秋社 pp. 81-106
会議報告 /口頭発表	ケアの形而上学的分析	中山 康雄	201706	科学基礎論学会 2017 年度講演会
会議報告 /口頭発表	集団的行為と規範的要請の相互理解	中山 康雄	201711	日本科学哲学会第 50 回年次大会
国際会議 (proc.なし)	Philosophical Basis for Dynamic Belief-Desire-Obligation Logic	NAKAYAMA, Yasuo	201709	Kyoto Philosophical Logic Workshop III
国際会議 (proc.なし)	Philosophical Analysis of Child Development	NAKAYAMA, Yasuo	201801	1st International Symposium on Systems Intelligence Division

所属学系：	社会学・人間学系	氏名：	村上 靖彦
-------	----------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	LA PSYCHOPATHOLOGIE RENVERSÉE EN PARTANT DU SOUTIEN À DOMICILE DES SCHIZOPHRÈNES GRAVES DANS LE CADRE DE L'ACT	yasuhiko murakami	201704	Studia Philosophica Europeana 1-2/2016, 212-241
学術論文	ポリリズムとしての人間、メタリズムとしての治療者	村上靖彦	201705	文藝別冊 169-173
学術論文	De l'intersubjectivite a la limite, phenomenologie de l'eros et l'etat vegetatif	yasuhiko murakami	201707	Totalite et Infini - Une oeuvre de ruptures 147-156
学術論文	経験の流れを内側から捉える知 現象学と他の方法はいかにして補い合うのか	村上靖彦	201707	看護研究 50-4, 325-329
学術論文	1.5 人称の看護 患者に踏み込む人としての専門看護師	村上靖彦	201708	看護研究 50, 5, 493-498
学術論文	当事者研究と現象学	村上靖彦	201708	臨床心理学 増刊 9、61-65
学術論文	見えなくなる看護とスイッチをつくるナース	村上靖彦	201709	看護研究 50(6), 607-612
学術論文	La spatialisaton de la vie dans l'hopital psychiatrique au Japon	yasuhiko murakami	201710	L'espace, les phenomenes, l'existence 163-180
学術論文	すき間にケアを届かせる 精神看護 専門看護師大橋明子さん	村上靖彦	201712	看護研究 50, 7, 699-705
学術論文	看護における願いと力 在宅看護専門看護師 佐藤直子さん	村上靖彦	201802	看護研究 51-1, 79-84
学術論文	日常生活のなかで死んでいく—在宅での看取りによってハイデガーを少しだけずらす	村上靖彦	201802	現代思想 46-3, 316-325

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	出来事と出会うための場を開く	村上靖彦	201803	異境の現象学 <現象学の異境の展開>の軌跡 2015-2017 165-188
会議報告 /口頭発表	医療実践の現象学的分析	村上靖彦	201708	全国自治体病院協議会精神科特別部会
会議報告 /口頭発表	現象学的な質的研究の考え方 こども食堂でのインタビューを例にして	村上靖彦	201712	日本子ども虐待防止学会
会議報告 /口頭発表	MY TREEにおけるポリフォニーとつながりの問題	村上靖彦	201712	子ども虐待防止学会
会議報告 /口頭発表	methode de la recherche qualitative phenomenologique	yasuhiko murakami	201802	Conference au Master éthique du soin et recherche (Univ. Toulouse)
会議報告 /口頭発表	Soutien collectif et métamorphose individuelle	yasuhiko murakami	201802	Conference de la Philosophie à l'UCL - ISP EFIL
国際会議 (proc.なし)	Pour une bioéthique phénoménologique – ce que j'ai appris des infirmières	yasuhiko murakami	201707	Colloque international: La vie entre éthique et science
国際会議 (proc.なし)	Désir et force - un cas de soin à domicile	yasuhiko murakami	201802	Soin et Autonomie - Journée d'étude Phiscivi さん, Master éthique du soin et recherche (Univ. Toulouse)

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
一般著書	母親の孤独から回復する 虐待のグループワーク実践に学ぶ	村上靖彦	201711	講談社 pp.1-143

所属学系:	社会学・人間学系	氏名:	福岡 まどか
-------	----------	-----	--------

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	Indonesian Cross-gender Dancer Didik Nini Thowok	Madoka Fukuoka	201803	大阪大学出版会
専門著書	東南アジアのポピュラーカルチャー - アイデンティティ・国家・グローバル化	福岡まどか, 福岡正太, 井上さゆり	201803	スタイルノート pp.11-56, 282-285, 290-295

分類	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	第2回 咲耶出版大賞特別賞	福岡まどか著『ジャワの芸能ワヤン その物語世界』	201711	大阪大学外国語学部・大阪外国語大学同窓会咲耶会 咲耶出版大賞選考委員会

所属学系:	社会学・人間学系	氏名:	白川 千尋
-------	----------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
解説・総説	「ポートヴィラ」	白川千尋	201711	秋山元秀・小野有五・熊谷圭知・中村泰三・中山修一編, 『世界地名大事典 2-アジア・オセアニア・極II』, 朝倉書店, pp.1848-1849
解説・総説	「シェパード諸島」	白川千尋	201711	秋山元秀・小野有五・熊谷圭知・中村泰三・中山修一編, 『世界地名大事典 1-アジア・オセアニア・極I』, 朝倉書店, p.660
解説・総説	「エファテ島」	白川千尋	201711	秋山元秀・小野有五・熊谷圭知・中村泰三・中山修一編, 『世界地名大事典 1-アジア・オセアニア・極I』, 朝倉書店, p.246

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
解説・総説	「エビ島」	白川千尋	201711	秋山元秀・小野有五・熊谷圭知・中村泰三・中山修一編, 『世界地名大事典 1ーアジア・オセアニア・極 I』, 朝倉書店, p.246

所属学系:	社会学・人間学系	氏名:	森田 敦郎
-------	----------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Multiple Nature-Cultures, Diverse Anthropologies: Minor Traditions, Equivocations and Conjunctions	Casper B. Jensen, Atsuro Morita	201706	Social Analysis. 61(2): 1-14
学術論文	Delta Ontologies: Infrastructural Change in Southeast Asia	Atsuro Morita, Casper B. Jensen	201706	Social Analysis 61(2): 118-133
学術論文	Encounters, Trajectories, and the Ethnographic Moment: Why “Asia as Method” Still Matters.	Morita, Atsuro	201706	East Asian Science, Technology and Society 11(2): 239-250
学術論文	In between the Cosmos and “Thousand-Cubed Great Thousands Worlds”: Composition of Uncommon Worlds by Alexander von Humboldt and King Mongkut	Atsuro Morita	201710	Anthropologica 59(2): 228-238
会議報告 /口頭発表	Resilience and E/Valuation of Potentiality. International Workshop “Experiments in E/Valuation”	Atsuro Morita, Wakana Suzuki	201709	Center for Science and Technology Studies, Leiden University, the Netherlands
会議報告 /口頭発表	Politics of Adaptation and Capture: Soil Flux, Complex Adaptive Systems and Organic Emergence in Anthropocene Futures	Atsuro Morita, Wakana Suzuki	201709	the Wenner-Gren Symposium “Patchy Anthropocene: Frenzies and Afterlives of Violent Simplifications”, Palacio Nacional de Sintra, Portugal

所属学系:	社会学・人間学系	氏名:	JENSEN Casper Bruun
-------	----------	-----	---------------------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Amphibious Worlds: Environments, Infrastructures, Ontologies	Casper Bruun Jensen	201705	Engaging Science, Technology and Society 3: 224-234
学術論文	Multiple Nature-Cultures, Diverse Anthropologies: Minor Traditions, Equivocations and Conjunctions	Casper B. Jensen, Atsuro Morita	201706	Social Analysis. 61(2): 1-14
学術論文	Delta Ontologies: Infrastructural Change in Southeast Asia	Atsuro Morita, Casper B. Jensen	201706	Social Analysis 61(2): 118-133
学術論文	Mekong Scales: Domains, Test Sites and the Uncommons	Casper Bruun Jensen	201710	Anthropologica 59(2): 204-215
学術論文	New Ontologies? Reflections on Some Recent “Turns” in STS, Anthropology and Philosophy	Casper Bruun Jensen	201711	Social Anthropology 25(4): 525-545
学術論文	地球を考える: 『人新世』における新しい学問分野の連携に向けて	Casper Bruun Jensen	201711	現代思想 45(22): 1036-1401

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
一般著書	“Audit Implosion” in Ashley Lebnor (ed.) Redescribing Relations: Strathernian Conversations on Ethnography, Knowledge and Politics	Casper Bruun Jensen, Brit Ross Winthereik	201705	London and New York: Berghahn

5-3. 教育学系

所属学系：	教育学系	氏名：	藤川 信夫
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
会議報告 /口頭発表	演技・〈ふり〉の教育思想史研究の可能性について	藤川信夫・広瀬綾子・岡野亜希子	201709	近代教育フォーラム 26・114-121
会議報告 /口頭発表	人間形成論的バイオグラフィー研究の進め方—インタビューから解読まで—	鳥光美緒子, 野平慎二, 藤井佳世, 藤川信夫, 森田伸子	201709	教育思想史学会第27回大会—コロキウム4
会議報告 /口頭発表	人間をめぐる問いのゆくえ—霊長類学、人類学、教育哲学の接点を探る—	山極壽一、春日直樹、矢野智司、田中智司、藤川信夫	201710	教育哲学会第60回

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
その他	教育思想事典 増補改訂版	教育思想史学会 (編)	201709	勁草書房 pp.478-479, 671-672, 703, 814

所属学系：	教育学系	氏名：	岡部 美香
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	近代学校の成立と展開—小学校はいかなる社会的機能を果たしてきたか—	岡部美香	201710	子どもと教育の未来を考える II pp.10-29
学術論文	特別支援教育の歴史と課題—すべての人を包摂する「共生社会」の実現に向けて—	森岡次郎、岡部美香	201710	子どもと教育の未来を考える II pp.62-76
学術論文	「食べる」ことになぜ作法が求められるのか—「食べる」に関する教育人間学的考察—	岡部美香	201803	人間科学叢書 シリーズ『人間科学』第1巻 食べる
会議報告 /口頭発表	〈いま〉をどう読み解くか—教育に向き合うための歴史感覚を問う—	本田由紀、鈴木晶子、小野文生、岡部美香	201709	教育思想史学会 第27回大会 シンポジウム
会議報告 /口頭発表	教育哲学は〈災害と厄災の記憶〉にいかに向き合うのか—『災害と厄災の記憶を伝える』が提起しえたこと／しえなかったこと—	小野文生、山名淳、矢野智司、岡部美香、池田華子、生澤繁樹、平田仁胤	201710	教育哲学会 第60回大会 ラウンドテーブル
会議報告 /口頭発表	Aesthetics of the Body in the Formation of Self in East Asia	Kwak, D.-J., Hung, R., Kato, M., Okabe, M	201712	Philosophy of Education Society of Australasia Conference 2017

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	子どもと教育の未来を考える II	岡部美香、佐々木暢子、森岡次郎、上林梓、國崎大恩、近藤凜太郎、知念渉、馬上美知、藤高和輝、高橋舞、古波蔵香	201710	北樹出版 pp.10-29、62-76
辞典	教育思想事典 増補改訂版	教育思想史学会	201709	勁草書房

所属学系：	教育学系	氏名：	前迫 孝憲
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	日本中小師資情報技術能力培養研究	李章杰, 李哲, 前迫孝憲, 西森年寿	201705	現代教育技術 27巻 5号 pp.5-11

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	日本教育技術研究的沿革、現状与未来——訪談日本教育工学会会長鈴木克明教授	張海,李哲,前迫孝憲,劉新麗	201712	現代教育技術 27 卷 12 号 pp.5-11
国際会議 (proc.あり)	Construction and Application of Foreign Language Teaching Aid System Based on Knowledge Visualization	Zhe Li, Kai Wang, Takanori Maesako, Hai Zhang, Juan Li	201712	The 6th International Conference of Educational Innovation through Technology (EITT2017) pp.268-271

所属学系：	教育学系	氏名：	西森 年寿
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	日本ロボット教育的發展現状和趨	王凱,孙帙,西森年寿,李哲	201704	現代教育技術 Vol.27,No.4, pp.5-12
学術論文	日本中小学師資情報技術能力培養研究	李章杰,李哲,前迫孝憲,西森年寿	201705	現代教育技術 27 卷 5 号 pp.5-11
会議報告 / 口頭発表	多人数対面講義におけるグループ作業を支援するグループウェア OrchestratingBoard の実践事例	加藤浩,望月俊男,西森年寿,八重樫文,安藤拓生,奥林泰一郎	201709	日本教育工学会第 33 回全国大会 日本教育工学会第 33 回全国大会講演論文集 391-392
会議報告 / 口頭発表	大学授業でのグループワークを支援するグループウェアの評価とグループ編成時間に関する事例研究	西森年寿,加藤浩,八重樫文,望月俊男,安藤拓生,奥林泰一郎	201709	日本教育工学会第 33 回全国大会 日本教育工学会第 33 回全国大会講演論文集 375-376
国際会議 (proc.あり)	Development and Assessment of Robot Teaching Assistant in Facilitating Learning	Zhi Sun, Zhe Li, Toshihisa Nishimori	201712	The 6th International Conference of Educational Innovation through Technology (EITT2017) pp.165-169

所属学系：	教育学系	氏名：	藤岡 淳子
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	加害の背後にある「傷」をどう扱うか？	藤岡淳子	201711	臨床心理学
解説・総説	民間機関に相談する性加害者の特徴と支援	藤岡淳子	201802	更生保護

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	犯罪からの離脱のための支援	藤岡淳子、奥田剛士、益子千枝	201704	金剛出版
専門著書	精神医療からみたわが国の特徴と問題点	原田誠一編	201712	中山書店 pp.250-255

所属学系：	教育学系	氏名：	野坂 祐子
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	思春期の性問題行動とその支援	野坂祐子	201705	新教育課程ライブラリ II 5 卷 pp.12-13
学術論文	中高生の性被害の現状 ～性暴力を見過ぎさない～	野坂祐子	201707	高校保健ニュース 600 号 pp.4-5
学術論文	危機介入とコンサルテーション ～児童養護施設内での子どもの性問題行動への対応	野坂祐子	201708	家族心理学年報 35

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	性被害による影響とその支援 ～性暴力の早期発見とケア～	野坂祐子	201709	高校保健ニュース 602号 pp.4-5
学術論文	学校現場でできる性暴力の予防 ～対等な関係性の教育～	野坂祐子	201710	高校保健ニュース 605号 pp.4-5
学術論文	トラウマの「レンズ」を通して見えるもの	野坂祐子	201801	こころの科学 197巻 pp.8-12
学術論文	性暴力と性教育	野坂祐子	201802	教育と医学 77巻 pp.666-674
学術論文	フィンランドにおける性教育の取り組みと専門家養成	野坂祐子	201803	性の健康 17巻 1号 pp.25-28
学術論文	トラウマインフォームドケア ～その歴史的展望～	亀岡智美,瀧野揚三,野坂祐子,岩切昌宏,中村有吾,加藤寛	201803	精神神経学雑誌 120巻 3号 pp.173-185
学術論文	時を超えるトラウマ—過去にならない記憶	野坂祐子	201803	こころの科学 198巻 pp.97-101

所属学系:	教育学系	氏名:	三宮 真智子
-------	------	-----	--------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	視点取得への介入教示が他者の言動認知とアドバイス産出に及ぼす影響	真下知子, 三宮真智子	201803	大阪大学教育学年報 第23号
学術論文	根拠産出トレーニングが高校生の意見文生成に及ぼす影響	西森章子, 三宮真智子	201803	大阪大学教育学年報 23号 pp.3-15
会議報告/口頭発表	ポジティブな事柄への反応スタイルに関する調査	磯和 壮太郎,三宮 真智子	201709	日本心理学会第81回大会発表論文集 81, 51.
会議報告/口頭発表	大学生の Sense of Coherence と自己観との関連 —相互独立的・協調的自己観と恩恵享受的自己観を取り上げて—	磯和 壮太郎,三宮 真智子	201709	日本パーソナリティ心理学会第26回大会発表論文集 26, 92.
会議報告/口頭発表	大学生の Sense of Coherence と仮想的有能感の関係	磯和 壮太郎,三宮 真智子	201709	日本健康心理学会第30回大会発表論文集 30, 73
会議報告/口頭発表	メンタライゼーション能力の高さが日常的フォーカシング態度および自己調整学習に及ぼす影響	増田優子, 三宮真智子	201709	日本教育心理学会第59回大会論文集
会議報告/口頭発表	アイデア生成過程における系列位置と創造性 (3) 生成された個数別による検討	山口洋介, 三宮真智子	201709	日本心理学会第81回大会発表論文集 p. 702
会議報告/口頭発表	同一参加者を対象としたタイピング思考法と発話思考法の比較	山口洋介, 三宮真智子	201709	日本教育工学会第33回全国大会講演論文集 pp. 183-184
会議報告/口頭発表	Sense of Coherence は閉ざされた関心によるものなのか—Sense of Coherence と認知欲求・認知的完結欲求・知的好奇心との関係—	磯和 壮太郎,三宮 真智子	201710	日本教育心理学会第59回総会発表論文集 59, 569.
会議報告/口頭発表	創造性に関する心理学的研究の動向 テーマ別の件数の推移を中心として	山口洋介, 三宮真智子	201710	日本教育心理学会第59回総会発表論文集 p. 388
解説・総説	ママのためのぷち心理学「「つながり感」が心を強くする」	三宮真智子	201706	Happy-Note 夏号 Vol.51,45
解説・総説	ママのためのぷち心理学「節約と心理会計」	三宮真智子	201709	Happy-Note 秋号 Vol.52,65
解説・総説	ママのためのぷち心理学「気分が選り出す過去の記憶」	三宮真智子	201711	Happy-Note 冬号 Vol.53,68
解説・総説	ママのためのぷち心理学「散らかす子どもを叱る前に」	三宮真智子	201803	Happy-Note 春号 Vol.54,33

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
一般著書	パフォーマンスがわかる 12 の理論	鹿毛雅治他	201704	金剛出版
教科書	グローバル・コミュニケーション学入門	野口ジュディー・津多江他	201803	三省堂

所属学系：	教育学系	氏名：	山口 洋介
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
会議報告 /口頭発表	アイデア生成過程における系列位置と創造性 (3) 生成された個数別による検討	山口洋介, 三宮真智子	201709	日本心理学会第 81 回大会発表論文集 p. 702
会議報告 /口頭発表	同一参加者を対象としたタイピング思考法と発話思考法の比較	山口洋介, 三宮真智子	201709	日本教育工学会第 33 回全国大会講演論文集 pp. 183-184
会議報告 /口頭発表	創造性に関する心理学的研究の動向 テーマ別の件数の推移を中心として	山口洋介, 三宮真智子	201710	日本教育心理学会第 59 回総会発表論文集 p. 388

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
一般著書	パフォーマンスがわかる 12 の理論	鹿毛雅治他	201704	金剛出版 pp.63-91

所属学系：	教育学系	氏名：	井村 修
-------	------	-----	------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Estimated cognitive decline in patients with schizophrenia: a multi-center study	H. Fujino, C. Sumiyoshi, H. Yamamori, O. Imura, R. Hashimoto et al.	201705	Psychiatry and Clinical Neurosciences 71 巻 5 号 pp.294-300
学術論文	筋ジストロフィーの QOL 自己評価法	井村修、藤野陽生、高橋正紀	201710	医療 71 巻 10 号 pp.404-408
会議報告 /口頭発表	不登校生徒への臨床動作法による実践的研究—他者評価への過敏性を視点にして—	細井 菜都子	201711	日本心理臨床学会第 36 回大会

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	公認心理師入門⑤心理学的支援法	井村修	201708	日本評論社 pp.64-67
専門著書	病気のひとのこころ第 3 章筋ジストロフィーの人のこころと援助	井村修	201801	誠信書房 pp.34-52

所属学系：	教育学系	氏名：	老松 克博
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	発達系への血の通った理解	老松克博	201803	臨床心理学 18 巻 2 号 pp.169-173
学術論文	臨床心理学という名の罠	老松克博	201803	東洋英和女学院大学心理相談室紀要 21 巻・83-85 頁
学術論文	鳴動とヌミノースム	老松克博	201803	大阪経大論集 6 8 巻 6 号 6 5 - 8 0 頁

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	武術家、身・心・霊を行ず—ユング心理学からみた極限体験・殺傷のなかの救済	老松克博	201710	遠見書房

所属学系：	教育学系	氏名：	佐々木 淳
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	認知・行動を修正する：認知行動理論	佐々木淳	201709	臨床心理学 17 巻 5 号 pp.673-676
学術論文	「食べる」ことは「こころ」を映す：心理療法から拒食と過食を考える	竹田剛・佐々木淳	201803	シリーズ人間科学 1 食べる 1 巻 pp.79-100
学術論文	青年期の“キャラ”と自己の在り方をめぐる葛藤過程	小川将司, 佐々木淳	201803	心理臨床学研究 35(6)
会議報告 / 口頭発表	自己注目がネガティブ感情におよぼす影響：線形ベイズモデリングによるリアルタイムな回答と回顧的な回答との比較	村中誠司・佐々木淳	201709	日本心理学会第 81 回大会 日本心理学会第 81 回大会（久留米大学）発表論文集

分類	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	日本心理学会学術大会 特別優秀発表賞	村中誠司, 佐々木淳	201712	日本心理学会

所属学系：	教育学系	氏名：	野村 晴夫
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	自己語りと想起が促す生活史の再編：中高年期の調査の演繹的・帰納的分析	野村晴夫	201704	心理臨床学研究 35(1), 4-14
会議報告 / 口頭発表	人生の語り直しの生涯発達からの時間論の構築	白井利明, 野村晴夫, やまだようこ, 都筑学, 森岡正芳, 清水寛之	201803	日本発達心理学会 第 29 回大会
会議報告 / 口頭発表	中高年期の一夫婦の協同想起における相互作用	野村晴夫	201803	日本発達心理学会 第 29 回大会

所属学系：	教育学系	氏名：	近藤 博之
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
解説・総説	変数社会学を超えて	近藤博之	201707	教育社会学研究 第 100 集

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
辞典	社会階層の多次元性	近藤博之	201707	丸善出版 pp.456-457
辞典	メリトクラシー	近藤博之	201801	丸善書店

所属学系：	教育学系	氏名：	中澤 渉
-------	------	-----	------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	教育社会学と計量分析－到達点と今後の展開	中澤渉	201710	教育社会学のフロンティア 1 学問としての展開と課題 pp.109-126
学術論文	日本の教育選択における EMI (Effectively Maintained Inequality) 仮説の検証	中澤渉	201803	2015 年 SSM 調査報告書「教育 II」 pp.113-134
会議報告 / 口頭発表	Stagnation and Persistent Inequality in University Education in Japan Owing to Market-Based Policies	Wataru Nakazawa	201704	Annual Meeting of American Educational Research Association

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
会議報告 /口頭発表	Persistent Inequality in Educational Attainment in Japan: Between Decreasing Youth Population and Increasing Private Cost for Education	Wataru NAKAZAWA	201708	International Sociological Association, Research Committee 28 Summer meeting
会議報告 /口頭発表	教育拡大と機会の不平等－SSM2015年調査データを用いた EMI 仮説の検証	中澤 渉	201710	日本教育社会学会第 69 回大会 (一橋大学)
会議報告 /口頭発表	Economic Barrier against Going on to Higher Education Using Longitudinal Survey Data in Japan	Wataru NAKAZAWA	201712	World Education Research Association Focal Meeting at the Education University of Hong Kong
会議報告 /口頭発表	Gender Difference in Fields of Study in Higher Education: Impact of Decreasing Number of Youths in Japan	Wataru NAKAZAWA	201803	Comparative and International Education Society Annual Meeting (in Mexico City)
国際会議 (proc.なし)	Comment on “Making Accessible Longitudinal Administrative Data Worldwide”	Wataru NAKAZAWA	201712	World Education Research Association Focal Meeting at the Education University of Hong Kong

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
一般著書	日本の公教育・学力・コスト・民主主義 (中公新書)	中澤 渉	201803	中央公論新社
辞典	社会学理論応用事典	日本社会学会 理論応用事典刊行委員会	201707	丸善出版 pp.458-459
辞典	教育社会学事典	日本教育社会学会	201801	丸善出版

分類	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	社会調査協会賞 (優秀研究活動賞)	中澤 渉	201711	一般社団法人 社会調査協会

所属学系:	教育学系	氏名:	園山 大祐
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	『移民系フランス人』の学業達成と庶民階層にみる進路結果の不平等—中等教育内部にみる自己選抜と周縁化のメカニズム—	園山大祐	201704	現代思想 45-7
学術論文	フランスにおける外国籍児童生徒と移民の子ども	フランソワーズ・ウヴラル、園山大祐	201709	移動する人々と国民国家 83-98
学術論文	フランスにおける社会統合と女性移民の地区外逃避	園山大祐	201709	移動する人々と国民国家 99-117
学術論文	なぜフランスの進路決定過程に注目するのか	園山大祐	201801	フランスの社会階層と進路選択 1-12
学術論文	保守政権下にみる中等教育の大衆化と民主化のパラドックス	園山大祐	201801	現代フランスの教育改革 110-128

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	移動する人々と国民国家	園山大祐	201709	明石書店 pp.81-116
専門著書	現代フランスの教育改革	フランス教育学会	201801	明石書店 pp.110-128
専門著書	フランスの社会階層と進路選択	園山大祐	201801	勁草書房 pp.1-26

所属学系：	教育学系	氏名：	木村 涼子
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	学校教育がつくったモダンな女性の身体とファッション	木村涼子	201704	服飾研究 Fashion Talks... 5巻 pp.14-20

所属学系：	教育学系	氏名：	中村 瑛仁
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	〈しんどう学校〉の教員文化に関する教育社会学的研究—校区の社会経済的背景と教員の適応キャリア	中村 瑛仁	201803	大阪大学大学院人間科学研究科博士学位論文

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
その他	「教師研究の動向と文献紹介(子ども研究ノート3)」『児童心理』(2017年6月号臨時増刊 第71巻第9号)	中村瑛仁	201706	金子書房

所属学系：	教育学系	氏名：	管生 聖子
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	人工死産経験者の体験の受け止めに関する調査研究—グラウンデッド・セオリー・アプローチによる分析を用いて—	管生聖子	201704	心理臨床学研究 第35巻1号
学術論文	スウェーデン医療機関における周産期喪失ケアへの多職種連携	管生聖子, Wretmark Astrid	201803	大阪大学教育学年報 23号
大学・研究所等の報告	THE ROLE OF A DOULA DURING THE PROCESS OF	SHOKO SUGAO, SAORI YASUMOTO, NADIA SHAPKINA2	201803	Osaka Human Sciences Vol.4

5-4. 共生学系

所属学系：	共生学系	氏名：	檜垣 立哉
-------	------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	過去は何故そのまま保存されるのか — 『物質と記憶』の記述の多層性について	檜垣立哉	201710	『ベルクソン『物質と記憶』を 診断する』 pp.99-111
学術論文	ヴィヴェイロス・デ・カストロにおける ドゥルーズ=ガタリ	檜垣立哉	201712	思想 1124 巻 pp.6-14
学術論文	後期資本主義のなかの哲学 中野幹 隆とその時代(1)	檜垣立哉	201802	多様体 1 巻 1 号 pp.321-332
学術論文	Les deux sources dans le Bégsonisme de Deleuze	HIGAKI,Tatsuya	201802	pp.55-64
学術論文	食べることと性	檜垣立哉	201803	『食べる』 八十島・中道編 pp.203-224
会議報告 /口頭発表	西田とバロック哲学	檜垣立哉	201712	日本哲学史研究 14 巻 pp.84-99
解説・総説	岩波文庫創刊90周年アンケート 檜垣の項	檜垣立哉	201704	『図書』岩波文庫創刊90周年 臨時増刊号 59-60
解説・総説	「監視社会と生権力」	檜垣立哉	201707	『社会学理論応用事典』 pp.72-77
解説・総説	思想の言葉 ヴィヴェイロス・デ・カ ストロ特集号	檜垣立哉	201712	思想 1124 巻 pp.2-5
解説・総説	分野別 学問ガイド 人間科学分 野・人文学そのほか	檜垣立哉	201803	蛭雪時代4月臨時増刊号 20 18年号 230-232
書評	思想と六八年・思想と現在	檜垣立哉	201707	人文學報 110 号
書評	書評『共にあることの哲学』岩野卓司 編	檜垣立哉	201709	フランス哲学・思想研究 22 巻 pp.321-324
国際会議 (proc.なし)	Ōmori Shōzō and the 'Place' of Appearing	HIGAKI,Tatsuya	201711	European Network of Japanese Philosophy,Paris
国際会議 (proc.なし)	The Power of Metals: The Materialism and Non-humanism of Deleuze and Guattari	HIGAKI,Tatsuya	201802	Deleuze Collective in India,Chennai
国際会議 (proc.なし)	Sur l'imagination chez Gilles Deleuze	HIGAKI,Tatsuya	201803	ASPLF,Rio de Janeiro

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	『ベルクソニズム』	G.ドゥルーズ 檜垣立 哉・小林卓也訳	201707	法政大学出版局
翻訳作品	ベルクソニズム〈新訳〉(叢書・ウニ ベルシタス)	ジル・ドゥルーズ	201707	法政大学出版局

所属学系：	共生学系	氏名：	稲場 圭信
-------	------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	「宗教と社会と自治体の災害時協力」	稲場圭信	201707	清水正之他編『生きる意味』オ リエンス研究所 pp.39-58

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	熊本地震の支援現場における宗教者と市民アクターとの連携	王文潔, 稲場圭信	201710	宗教と社会貢献 7巻 2号 pp.17-29
学術論文	宗教社会学における災害ボランティア研究の構築	稲場圭信	201710	災害と共生 1巻 1号 pp.9-13
学術論文	分断社会から支え合う社会へ	稲場圭信	201802	あらきとうりょう 270号 pp.32-41
解説・総説	時事評論: 熊本地震から1年 今も続く宗教者の寄り添い	稲場圭信	201704	中外日報 2017年4月28日号
解説・総説	時事評論: 多文化主義とナショナリズム 分断の世に宗教者の役割	稲場圭信	201706	中外日報 2017年6月23日号
解説・総説	時事評論: 「価値が亀裂した分断社会」	稲場圭信	201801	中外日報 2018年1月12日号
解説・総説	寺院の社会貢献: 地域拠点としての別院	稲場圭信	201803	名古屋御坊 2018年3月10日号
解説・総説	時事評論: 「心のセーフティネット」	稲場圭信	201803	中外日報 2018年3月9日号
その他	泉大津市における「防災まちあるき」: 宗教者と行政連携をはかったアクションリサーチ	佐々木美和, 稲場圭信	201704	『宗教と社会貢献』 第7巻第1号 pp.19-34
その他	時事評論: 東日本大震災7年目の新たな縁から未来へ希望も	稲場圭信	201709	中外日報 2017年9月8日号

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	アメリカ創価学会における異体同心—二段階の現地化	川端亮, 稲場圭信	201801	新曜社

所属学系:	共生学系	氏名:	千葉 泉
-------	------	-----	------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
その他	音楽を通じた「実感」としての共生経験—先生方とともに創り上げたコンボジウム—	千葉 泉	201803	矯正学ジャーナル 3号

所属学系:	共生学系	氏名:	渥美 公秀
-------	------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	被災写真返却活動における第2の喪失についての実践研究	宮前良平・渥美公秀	201704	実験社会心理学研究 56巻 2号 pp.122-136
学術論文	被災写真返却活動における第2の喪失についての実践研究	宮前良平, 渥美公秀	201704	実験社会心理学研究 56(2), 122-136.
学術論文	'Paying it forward' and altruistic responses to disasters in Japan: Latent class analysis of support following the 2011 Tohoku Earthquake.	Daimon Hiroaki, Atsumi Tomohide	201705	VOLUNTAS: International Journal of Voluntary and Nonprofit Organizations Online first
学術論文	"Pay it forward" and Altruistic Responses to Disasters in Japan: Latent Class Analysis of Support Following the 2011 Tohoku Earthquake.	Daimon, H., Atsumi, T.	201706	Voluntus
会議報告/口頭発表	「エスニック・コミュニティによる市民参加としての災害ボランティア活動—阪神・淡路大震災から東日本大震災へ—」	寶田(上杉) 玲子, 渥美公秀, 木村志保, 柿木志津江	201709	日本グループ・ダイナミックス学会 第64回大会
大学・研究所等の報告	復興における死者との共生に関する一考察	宮前良平, 渥美公秀	201803	災害と共生 2巻

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
国際会議 (proc.あり)	Shrinking Community Remembrance and Commemoration: A case of forget-ness of forgetting, The 8th Conference on Integrated Disaster Risk Management	Ryohei Miyamae, Tomohide Atsumi	201708	The 8th Conference on Integrated Disaster Risk Management
国際会議 (proc.あり)	Shrinking Community Remembrance and Commemoration: A case of forget-ness of forgetting, The 8th Conference on Integrated Disaster Risk Management	Ryohei Miyamae, Tomohide Atsumi	201708	The 8th Conference on Integrated Disaster Risk Management
国際会議 (proc.あり)	A discussion of “the power of 当事者 (Tojisha, people concerned)” in Disaster study	Ryohei Miyamae, Tomohide Atsumi	201803	UK Alliance for Disaster Research Annual Conference
国際会議 (proc.あり)	A discussion of “the power of 当事者 (Tojisha, people concerned)” in Disaster study	Ryohei Miyamae, Tomohide Atsumi	201803	UK Alliance for Disaster Research Annual Conference
国際会議 (proc.なし)	Simulating disaster voluntarism in Japan: “Pay it Forward” as a strategy for extending the post-disaster altruistic community	Daimon Hiroaki, Hayashi Shogo, Atsumi Tomohide	201708	
国際会議 (proc.なし)	"Pay it forward": Extending a post-disaster altruistic support in Japan	Daimon Hiroaki	201711	The Japan-US Science Forum in Boston

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
一般著書	魅力的な防災訓練のために	渥美公秀	201707	事業構想大学院大学出版部
一般著書	人間科学叢書第1巻「食べる」	渥美公秀	201803	大阪大学出版会

所属学系：	共生学系	氏名：	山本ベバリー・アン
-------	------	-----	-----------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	A Pebble that Creates Great Waves? Global 30 Classes and Internationalization of the Student Body	Yamamoto, B.A., Ishikura, Y.	201711	English-Medium Instruction in Japanese Higher Education Policy, Challenges and Outcomes. pp. 71-87.
学術論文	変化する健康の概念と教育—当事者主体の参加モデルの構築に向けて	Yamamoto, B.A.	201801	生産と技術 70巻 1号 pp.97-102
大学・研究所等の報告	E U 諸国等における学校基盤の包括的健康教育カリキュラム動向	吉田成章、赤星まゆみ、山本ベバリーアン、高橋洋行	201712	広島大学大学院教育学研究科紀要 66巻 pp.31-40
国際会議 (proc.なし)	Interactive Case Study Presentation and Panel Discussion: Pubs 2020 – Further, Faster, Stronger.	Yamamoto, B.A.	201709	2017 Asia Pacific Meeting of the International Society for Medical Publication Professionals (ISMPP)
国際会議 (proc.なし)	Upcoming developments and future directions in HAE Care: Current unmet need for effective and convenient treatments.	Yamamoto, B.A.	201711	2017 Global Forum for Hereditary Angioedema Scientific Insights, Global Perspectives and Patient Care in HAE.
国際会議 (proc.なし)	Patient involvement...or not? Analysis of “Patient Involvement” statements in clinical trial publications in The BMJ.	Wadsworth, A., Arnstein, L., Gegeny, T., Jones, R., Sergeant, A., Ciaglia, A., Stephens, Yamamoto, B.A., R., Woolley, K.L.	201801	European Meeting of the International Society for Medical Publication Professionals (ISMPP)

国際会議 (proc.なし)	Ethical issues linked to the concept of vulnerability.	Yamamoto, B.A.	201803	Global Health and Education UNESCO chair Kick-off meeting: Contributing to the UN strategy, Building a global UNITWIN network.
国際会議 (proc.なし)	Implementing a Human Science/ Japanese Studies Degree Program in the English Medium in Japan : A Consideration of Input, Throughput and Output.	Yamamoto, B.A.	201803	Japan in the World, the World in Japan : A Methodological Approach 3rd International Conference.

所属学系 :	共生学系	氏名 :	澤村 信英
--------	------	------	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	ケニアの初等学校における教師の授業づくりへの取り組み—学校と生徒が抱える多様な課題への配慮をめぐって—	佐野麻衣、澤村信英	201706	国際開発研究 26 巻・1 号・103-119 頁
学術論文	ケニア北西部カクマ難民キャンプの生活と教育—就学実態と当事者の意識—	澤村信英、山本香、内海成治	201706	比較教育学研究 55 号・19-29 頁
学術論文	インド北部ラダック地方のチベット難民学校—その特徴と役割—	森五郎、澤村信英	201710	国際教育協力論集 20 巻・1 号・17-29 頁
学術論文	ケニアにおける孔子学院の運営と役割—中国人ボランティア教師とケニア人学生のキャリアパスに着目して—	李霽、澤村信英	201802	ボランティア学研究 18: 115-127
学術論文	ウガンダ北部南スーダン難民居住地の生活と学校—開発志向の難民政策下における教育提供—	坂上勝基・清水彩花・澤村信英	201803	アフリカレポート 56 号・43-55 頁
会議報告 /口頭発表	ケニア北西部カクマ難民キャンプにおける教育機会と就学実態	澤村信英	201705	日本アフリカ学会第 54 回学術大会 (信州大学)
会議報告 /口頭発表	マダガスカルの中高等教育の現状と展望—中等教育の拡大は何をもたらすのか—	澤村信英	201706	日本比較教育学会第 53 回大会 (東京大学)
会議報告 /口頭発表	ケニア北西部カクマ難民キャンプでの初等・中等教育の実情—教育機会を求めてカクマをめざす南スーダン難民—	澤村信英	201711	国際開発学会第 28 回全国大会 (東洋大学)
国際会議 (proc.あり)	The realities of primary and secondary schooling in the Bidibidi Refugee Settlement, northern Uganda: Current situation and issues of education for South Sudanese refugees	Sawamura, N. and Utsumi, S.	201711	International Education Research Forum 2017 Conference, National Chiayi University, Taiwan
国際会議 (proc.なし)	Perceptions and realities of learning outcomes in the rural area of Madagascar: formal education and beyond	Andriariniaina, F. R. and Sawamura, N.	201803	Comparative and International Education Society 2018 Conference, Mexico City
国際会議 (proc.なし)	The realities of primary and secondary schooling for South Sudanese in the Bidibidi Refugee Settlement, northern Uganda	Sawamura, N.	201803	Comparative and International Education Society 2018 Conference, Mexico City

所属学系 :	共生学系	氏名 :	杉田 映理
--------	------	------	-------

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
一般著書	「マサイ・コミュニティと SDGs」 『持続可能な開発目標と国際貢献 —フィールドから見た SDGs—』	志摩憲寿・杉田映理・花田真吾	201709	朝倉書店

所属学系：	共生学系	氏名：	藤目 ゆき
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Three Chinese Women in the International Commission of WIDF during the Korean War----Liu Chin-Yang, Li Keng, and Bai lang	藤目ゆき	201706	冷戦時期的美国与東亜社会 74-102
学術論文	사카 노부요시(坂信彌)－ 가노야(鹿屋)지역에 점령군 `위안`시설 원형을 만든 내부관료	藤目ゆき	201709	사회와 역사 115
会議報告 /口頭発表	冷戦下の東アジアにおける米軍買春と売春禁止主義	藤目ゆき	201706	世界政治学大会(韓国政治学会主幹)

所属学系：	共生学系	氏名：	大谷 順子
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Educational needs of Japan's dementia care workforce: results of a national online survey	Aneer M, Nagasawa, F., Terawaki, K., Nagarekawa, F., Gao, X. & Otani, J	201709	International Journal of Ageing and Later Life 11 卷 2号 pp.1-26
学術論文	シルクロードの開発政策「一带一路」イニシアティブ	大谷順子	201711	日中社会学研究 25 卷 pp.37-43
学術論文	Financing elderly people's long-term care needs: Evidence from China	Fengyue Li, Junko Otani	201801	International Journal of Health Planning and Management
学術論文	中国新疆の農村地域におけるマハツラの社会的仕組みとその機能ー1990年代を中心に	リズワン・アブリミティ(熱孜万・阿布里米提), 大谷順子	201803	大阪大学大学院人間科学研究科紀要 44 卷 pp.281-296
学術論文	中国新疆都市部におけるウイグル人女性の言語使用状況に関する調査ー北新疆のウルムチ市、グルジャ市と南新疆のカシュガル市、ホータン市を事例として	シェリンアイ・マソティ(希日娜依・买苏提), 大谷順子	201803	大阪大学大学院人間科学研究科紀要 44 卷 pp.263-280
学術論文	A Study of Disaster Tourism in Beichuan following the Sichuan Earthquake in China: Focusing on Disaster Education	Xin GAO, Junko OTANI	201803	Osaka Human Sciences 4 卷
学術論文	Attempts toward Creative Reconstruction using Arts: Relocation and Reconstruction supported by insurance, 2011 New Zealand	Junko Otani	201803	Osaka Human Sciences 4 卷
会議報告 /口頭発表	Mental health as a public health issue following the earthquakes: reports from Japan and China	Junko Otani, Jing Li, Xin Gao, Yonghe You,	201704	15th World Congress on Public Health, 3-7 April 2017, Melbourne Australia
会議報告 /口頭発表	China's Pairing Support Method (PSM) as a post-disaster recovery strategy	Jing Li, Junko Otani	201708	The 13th Asia Pacific Rim Universities (APRU) Multi-Hazards Symposium 2017, Beijing University, China
会議報告 /口頭発表	The power of Art as vital role for creative recovery from disaster: Cases from Christchurch, New Zealand and Melbourne, Australia	Junko Otani	201708	The 13th Asia Pacific Rim Universities (APRU) Multi-Hazards Symposium 2017, Beijing University, China
会議報告 /口頭発表	Resilience and post-disaster life reconstruction of older people in the ageing community in Sichuan, China.	Gao, Xin., Li, Jing. and Otani, Junko.	201710	The 8th Association of Pacific Rim Universities (APRU) Population Ageing Conference, "Ageing and Resilience in the 21st century," National University of Singapore

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告 /口頭発表	Mixed methods for an exploratory study looking at the elderly Earthquake survivors	Junko Otani	201711	APRU Ageing Conference - Workshop on action research for age-friendly community, University of Tokyo
会議報告 /口頭発表	仕事ストレスに対する産業衛生政策の日本と台湾における比較研究	小笠原理恵, 鄭雅文, 大谷順子	201711	第57回近畿産業衛生学会
会議報告 /口頭発表	就学前教育における保健活動の地域連携—中国広西チワン族自治区における幼児園保健専門職への調査より—	鍾寧, 大谷順子, 中村安秀	201803	第36回日本国際保健医療学会西日本大会 The 36th Western Regional Conference of the Japan Association for International Health, Nagoya, Japan
解説・総説	中央アジアのコミュニティづくり	大谷順子	201707	コミュニティ事典 12巻 19号
解説・総説	途上国の女性とコミュニティ	大谷順子	201707	コミュニティ事典 8巻 18号
国際会議 (proc.あり)	シルクロードの開発政策—「一帯一路」イニシアティブ	大谷順子	201706	第29回日中社会学会 企画シンポジウム
国際会議 (proc.あり)	Older Adults during Disasters: Facilitators and Barriers in Less and More Developed Countries	Junko Otani, Lisa Brown, Sally Keeling, Christine Stephens, Fiona Alpass, Denise Eldemire-Shearer	201707	2017 IAGG World Congress of Gerontology and Geriatrics, Presidential Symposium
国際会議 (proc.あり)	The Influence of Disaster Risk Reduction Agencies' Collaboration on Elementary schools in Sichuan, China	Chen, Yixuan, & Otani, Junko	201708	The 13th Asia Pacific Rim Universities (APRU) Multi-Hazards Symposium 2017, Beijing University, China
国際会議 (proc.あり)	Discussion on Exhibition Representation in Chinese Disaster Museum	Gao, Xin & Otani, Junko	201708	The 13th Asia Pacific Rim Universities (APRU) Multi-Hazards Symposium 2017, Beijing University, China
国際会議 (proc.なし)	Migrant integration policies in Japan and their effect on migrants	Kim, Viktoriya., Streich, Philip., & Otani, Junko	201706	International Studies Association (ISA), Hong Kong
その他	グローバル化時代のアジアにおける国際キャリア形成に向けた高等教育の比較分析	大谷順子, ノース・スコット, キム・ヴィクトリヤ, 石川真由美, 李鳳月	201706	公益財団法人村田学術振興財団年報2017 31巻 pp.413-420
その他	震災復興による商業開発が地域住民に与えた影響—四川省蘿蔔寨を例に—	陳逸璇, 大谷順子	201710	日本災害復興学会(兵庫県立大学) 日本災害復興学会2017年兵庫大会予稿集 pp.19-22
その他	四川大地震後のツーリズム発展—チヤン羌族文化の復旧—	高欣, 大谷順子	201710	日本災害復興学会(兵庫県立大学) 日本災害復興学会2017兵庫大会予稿集 pp.17-18

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
辞典	「途上国の女性とコミュニティ」『コミュニティ事典』伊藤守, 小泉秀樹, 三本松政之, 似田貝香門, 橋本和孝, 長谷部弘, 日高昭夫, 吉原直樹(編集)	大谷順子	201707	春風社
辞典	「中央アジアのコミュニティづくり」『コミュニティ事典』伊藤守, 小泉秀樹, 三本松政之, 似田貝香門, 橋本和孝, 長谷部弘, 日高昭夫, 吉原直樹(編集)	大谷順子	201707	春風社

分類	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	The 13th APRU Multi Hazards Symposium Paper Competition Award	Jing LI (李 婧)・大谷順子	201708	環太平洋大学協会 (APRU)・北京大学

所属学系：	共生学系	氏名：	河森 正人
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	高齢者ケアを担うボランティアの役割と教育的課題—タイ東北部の高齢者ボランティアに対するアンケート調査より	渡辺長, 河森正人	201803	『人間科学研究科紀要』 44 巻

所属学系：	共生学系	氏名：	栗本 英世
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	難民を生み出すメカニズム—南スーダンの人道危機	栗本英世	201705	難民問題と人権概念の危機 pp.64-83
学術論文	ナショナル・アイデンティティとパン・アフリカニズム—南部スーダン人にとっての意義	栗本英世	201710	ナショナル・アイデンティティを問い直す pp.341-384
学術論文	ローカル／ナショナル／グローバルの往復運動—南スーダンの人類学的研究から見えてきたこと	栗本英世	201712	適塾 50: 107-126
学術論文	政治・紛争・暴力	栗本英世	201803	詳論 文化人類学 pp.120-132
解説・総説	Anywaa	Eisei Kurimoto	201710	Ethiopia: History, Culture and Challenges P. 86

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
専門著書	難民問題と人権理念の危機	駒井洋監修 人見泰弘編	201705	明石書店 pp.62-81
専門著書	ナショナル・アイデンティティを問い直す	川田順造編	201710	山川出版社 pp.341-377

所属学系：	共生学系	氏名：	木村 友美
-------	------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Association between objectively measured chewing ability and frailty: A cross-sectional study in central Thailand.	Iwasaki M, Kimura Y, Sasiwongsaroj K, Kettratad-Pruksapong M, Suksudaj S, Ishimoto Y, Chang NY, Sakamoto R, Matsubayashi K, Songpaisan Y, Miyazaki H	201801	Geriatrics & gerontology international
学術論文	ヒマラヤ高地、ラダークにおける大麦食とその変化—栄養成分と健康効果に着目して	木村友美	201803	ヒマラヤ学誌 19

所属学系：	共生学系	氏名：	MOHACSI Gergely
-------	------	-----	-----------------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	薬物効果のループ—西ハンガリーにおける臨床試験の現場から	モハーチ ゲルゲイ	201704	文化人類学 81 巻 4 号 pp.614-631

5-5. 学系外

所属学系：	未来共創センター	氏名：	中道 正之
-------	----------	-----	-------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Vocalizations during post-conflict affiliations from victims toward aggressors based on uncertainty in Japanese macaques.	Katsu, N., Yamada, K., Nakamichi, M.	201705	PLoS ONE https://doi.org/10.1371/journal.pone.0178655
学術論文	Functions of post-conflict affiliation with a bystander differ between aggressors and victims in Japanese macaques.	Katsu, N., Yamada, K., Nakamichi, M.	201801	Ethology 124:94-104
解説・総説	サルは共に食べて社会を学ぶ	中道正之	201803	『食べる』 pp.25-50

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
一般著書	サルの子育て ヒトの子育て	中道正之	201708	KADOKAWA
一般著書	食べる	八十島安伸・中道正之	201803	大阪大学出版会

所属学系：	未来共創センター	氏名：	岡田 千あき
-------	----------	-----	--------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	貧困削減に向けたスポーツの活用に関する一考察	岡田千あき	201712	人間福祉学研究 10 巻 1 号 pp.1-12
学術論文	Sport as a tool to solve community issues in poverty stricken areas in Zimbabwe	Chiaki Okada, Morris Banda	201803	The International Journal of Sport and Society 9 巻 1 号 pp.39-49
会議報告 / 口頭発表	Sport as a tool to solve community issues in poverty stricken areas in Zimbabwe	Chiaki Okada, Morris Banda	201706	8th International Conference on Sport and Society

分類	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	日本運動・スポーツ科学学会優秀論文賞	岡田千あき	201706	日本運動・スポーツ科学学会

所属学系：	未来共創センター	氏名：	鈴木 広和
-------	----------	-----	-------

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
一般著書	ハンガリーを知るための 60 章 [第 2 版]	羽場久美子 (編著)	201801	明石書店 pp.22-36

所属学系：	未来共創センター	氏名：	孫 美幸
-------	----------	-----	------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	包括的な平和教育に基づく多文化共生教育の可能性	孫 美幸	201712	開発教育 64 号 pp.13-22
会議報告 / 口頭発表	福祉的視点を取り入れた多文化共生教育 学びの環境が厳しい子どもたちとともに	孫 美幸	201706	日本国際理解教育学会第 27 回研究大会

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告 /口頭発表	ハワイ先住民の知恵を体感する学び ハワイ島プナ地区リトリート施設の プログラム内容考察を通して	孫 美幸	201709	日本社会教育学会第 64 回研究 大会
会議報告 /口頭発表	包括的な平和教育の視点に基づく多 文化共生教育の可能性	孫 美幸	201801	第 29 回学校づくり研究会
大学・研究所 等の報告	アジアの文化的重層性をもとにした 多文化共生教育の再構築	孫 美幸	201712	2017 公益財団法人上廣倫理財 団助成研究発表会
国際会議 (proc.あり)	日本と韓国の民話の中の「多文化共 生」 語りの伝統の中の知恵	孫 美幸	201711	第 9 回日韓学術交流研究大会
その他	教員と学生が協働の学びを創り、社会 発信する	孫 美幸	201707	生産と技術 69 巻 3 号 pp.72-74

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
一般著書	境界に生きる 暮らしのなかの多文 化共生	孫 美幸	201710	解放出版社

所属学系：	国際交流室	氏名：	安元 佐織
-------	-------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	百寿者研究における家族関係に関する 調査の意義	安元 佐織	201704	老年社会科学 39(1) 60-65
学術論文	百寿者にとっての幸福感の構成要素	安元 佐織	201710	老年社会科学 39 (3) : 3 65-373
会議報告 /口頭発表	Criteria for extracting independent centenarians in a rural area: Using data from a local government	Toyoshima A, Gondo Y, Yasumoto S, Ishioka Y, Masui Y, Nakagawa T, Kozono M, Yu-chun, T	201707	23rd Annual Meeting of the International Consortium of Centenarian Studies
大学・研究所 等の報告	THE ROLE OF A DOULA DURING THE PROCESS OF	SHOKO SUGAO, SAORI YASUMOTO, NADIA SHAPKINA2	201803	Osaka Human Sciences Vol.4

所属学系：	学生支援室	氏名：	前馬 優策
-------	-------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告 /口頭発表	「わかりやすい」授業の多様性とその 規定要因：中学生の授業アンケート調 査より	前馬優策	201708	日本教育学会第 76 回大会 日 本教育学会第 76 回大会発表要 旨集録 pp.294-295
会議報告 /口頭発表	雇用不安定化社会における低所得家 族の生活・子育て戦略とその分岐：大 規模公営団地の子育て世帯に対する 質問紙調査・インタビュー調査をもと に	小澤浩明,本田伊克,前馬優 策,松田洋介,盛満弥生	201710	日本教育社会学会第 69 回大会 日本教育社会学会第 69 回大会 要旨集録 pp.248-251
大学・研究所 等の報告	子どもたちの人権意識とメディア：子 どもたちの今 vol.11	前馬優策	201803	大阪の子どもたち：子どもの生 活白書—2017 年度版 pp.18-36
書評	<書評>孫美幸『日本と韓国における 多文化共生教育の新たな地平：包括的 な平和教育からホリスティックな展 開へ』	前馬優策	201710	教育 862 巻 pp.104-105
その他	学力格差問題のまわりで	前馬優策	201801	生産と技術 70 巻 1 号 pp.80-82

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
教科書	教育の理念と思想のフロンティア	伊藤良高, 富江英俊 (編著)	201704	晃洋書房 pp.88-94
専門著書	若手教師がぐんぐん育つ学力上位県のひみつ	千々布敏弥 (編著)	201706	教育開発研究所 pp.177-182

所属学系:	サイバーメディア室	氏名:	ZAORSKI Spence
-------	-----------	-----	----------------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	日本高校教育技術専門人材培養分析	李哲, 孙帙, Spence Zaorski, 森秀樹	201706	現代教育技術 27 卷 6 号 pp.5-11

所属学系:	サイバーメディア室	氏名:	宮本 友介
-------	-----------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	日本在線教育的発展歷程、特点及其与中国对比分析	吳羅娟, 何明貴, 宮本友介, 李哲	201709	現代教育技術 27 卷 9 号 pp.5-11

所属学系:	評価資料室	氏名:	小林 卓也
-------	-------	-----	-------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	ドゥルーズの自然哲学序説	小林卓也	201709	『フランス哲学・思想研究』22号 pp.160-170
書評	(書評) 植原 亮『自然主義入門 知識・道徳・人間本性をめぐる現代哲学ツアー』(勁草書房)	小林卓也	201709	週間読書人 3208 号
書評	(書評) 佐藤嘉幸、廣瀬純『三つの革命 ドゥルーズ=ガタリの政治哲学』(講談社選書メチエ)	小林 卓也	201803	週間読書人 第 3229 号 (2018.3.2 付)
国際会議 (proc.なし)	Ontology of the Question: Fundamental Motive in Difference and Repetition	小林卓也	201706	10th International Deleuze Studies Conference and Camp, Toronto 2017

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
翻訳作品	ベルクソニズム〈新訳〉(叢書・ユニベルシタス)	ジル・ドゥルーズ	201707	法政大学出版局

所属学系:	ユネスコチェア設立準備委員会	氏名:	小笠原 理恵
-------	----------------	-----	--------

分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告 / 口頭発表	中国帰国者の医療受信にまつわる問題について	小笠原理恵	201706	日中社会学会
会議報告 / 口頭発表	仕事ストレスに対する産業衛生政策の日本と台湾における比較研究	小笠原理恵, 鄭雅文, 大谷 順子	201711	第 57 回近畿産業衛生学会 第 57 回近畿産業衛生学会

所属学系：	G30 Human Sciences	氏名：	LAM Laiming
-------	--------------------	-----	-------------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Disaster governance and challenges in a rural nepali community: Notes from Future Village NGO	Lam Lai Ming, Khanna Varun, Kuipers Rob	201712	Himalaya, the Journal of the Association for Nepal and Himalayan Studies, 37 (2), 75-86.
国際会議 (proc.なし)	The “Community” in Community-based Reconstruction Projects: Lesson Learnt from Nepal Earthquake 2015	Lam Lai Ming	201708	13th APRU Multi-Hazards Symposium, August 28-29, Beijing University, Beijing, China
国際会議 (proc.なし)	Dominant Narratives of Community Participation in Post-disaster Recovery: Critical insights from a Community-Driven Housing Reconstruction Project in Nepal	Lam Lai Ming	201708	RGS-IBG Annual International Conference, August 30 -1 Sept, Imperial London College, UK
国際会議 (proc.なし)	Resilience and Disaster Governance: Some insights from 2015 Nepal Earthquake	Lam Lai Ming, Kuipers Rob, Khanna Varun	201803	The Third Northern European Conference on Emergency and Disaster Studies, March 21-23, Vrije Universiteit Amsterdam, Netherlands.
国際会議 (proc.なし)	Is Community Participation and Traditionalism Necessary Good Practice for Post-Disaster Recovery? A Critique from the Vantage Point of Anthropology	Lam Lai Ming	201803	The Third Northern European Conference on Emergency and Disaster Studies, March 21-23, Vrije Universiteit Amsterdam, Netherlands.

所属学系：	G30 Human Sciences	氏名：	CAVALIERE Paola
-------	--------------------	-----	-----------------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Women in Contemporary Japanese Religious Civil Society Groups	CAVALIERE PAOLA	201706	Women in Asian Religions 62-84

分類	著書名	著者名	発行年月	出版社等
一般著書	Women in Contemporary Japanese Religious Civil Society Groups	Women in Asian Religions	201706	Santa Barbara CA: Praeger Press http://www.abc-clio.com/ABC-CLIOCorporate/product.aspx?pc=E2520C

所属学系：	G30 Human Sciences	氏名：	STREICH Philip Alan
-------	--------------------	-----	---------------------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Japan's Strengthening Civil Society Sector	Philip Streich	201709	Re-rising Japan: Its Strategic Power in International Relations
学術論文	Territory and Conflict: Island Disputes vs. Continental Disputes	Philip Streich	201711	Issue Briefings 17 巻
学術論文	Foreign Language Proficiency as an Asset for Japanese Graduates	Raimond Selke et al.	201803	IAFOR Journal of Education 6 巻 1 号

所属学系：	G30 Human Sciences	氏名：	KIM Viktoriya
-------	--------------------	-----	---------------

分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
国際会議 (proc.なし)	Migrant integration policies in Japan and their effect on migrants	Kim, Viktoriya., Streich, Philip., & Otani, Junko	201706	International Studies Association (ISA), Hong Kong
その他	グローバル化時代のアジアにおける国際キャリア形成に向けた高等教育の比較分析	大谷順子, ノース・スコット, キム・ヴィクトリヤ, 石川真由美, 李鳳月	201706	公益財団法人村田学術振興財団年報 2017 31 巻 pp.413-420